



一般社団法人

日本ヘルスケア歯科学会

事務局 東京都文京区関口1-45-15-104

☎ 03-5227-3716 Fax 03-3260-4906

URL <https://www.healthcare.gr.jp>

E-mail: center@healthcare.gr.jp

編集代表 林 浩司

編集制作 有限会社 秋 編集事務所

	年会費	入会金
歯科医師	12,000円	5,000円
スタッフ/その他	3,000円	3,000円
郵便振替口座	00190-7-407895	
名義	一般社団法人日本ヘルスケア歯科学会	
銀行振込口座	三菱UFJ銀行 江戸川橋支店 普 0051809	
名義	一般社団法人日本ヘルスケア歯科学会	



## CONTENTS

巻頭 日本ヘルスケア歯科学会の代表に就任して	p.1	マー君の enjoy my life	p.17
第7期第1回オピニオンメンバー会議 開催報告	p.2	第7期 新任コアメンバーを紹介	p.18
代表を辞任して/新入会音信	p.5	復活!! The HyG Times	p.19
Webセミナー紹介 (5/21 6/11)	p.6	セミナー告知/e-Learning 案内	p.20
今ヘルスケアに思うこと	p.7	クリニックのWiFiについて①	p.21
みんなで参加しよう! 25周年企画	p.9	ウェビナー報告	p.22
25年以上ヘルスケア歯科診療を続けてきて、わかったこと、思うこと	p.10	Healthcare bibliography/ウェビナー告知板	p.23
認証ミーティング案内	p.11	ヘルスケア・フォーラム	p.24
デンタル撮影マニアック	p.12	歯科衛生士のみなさまへ	p.25
さよならゆきちゃん/オンラインサロン紹介/告知板	p.14	歯科衛生士育成プログラム 受講生募集のご案内/事務局より	p.27
フォーラム【ヘルスケアと赤ちゃん歯科】10	p.15	ヘルスケアミーティング2023案内	p.28
リレー連載 CRASP あれこれ	p.16		

## 催しものご案内

## ① 新オンラインサロン

日時: 2023年6月13日(火)

日時: 2023年7月11日(火)

日時: 2023年8月9日(火)

## ② Webセミナー

日時: 2023年5月21日(日)

日時: 2023年6月11日(日)

## ③ 歯科衛生士新人研修2023

日時: 2023年5月23日(火)~

## ④ 東京ワンデーセミナー

日時: 2023年6月25日(日)

場所: エッサム神田ホール2号館

## ⑤ 認証ミーティング

日時: 2023年7月9日(日)

場所: AP 新橋&amp; Zoom

## ⑥ コミュニケーションセミナー

日時: 2023年8月6日

場所: 川口フレンディア

## 重要なお案内

● 以下の同封物をご確認ください

## 1. 2023年度会費振込用紙

2023年度会費未納の方に同封、行き違いになりましたらご容赦ください。

## 2. 東京ワンデー/コミュニケーションセミナー案内

## 3. カリエスマネジメントセミナー案内

## 日本ヘルスケア歯科学会の代表に就任して



高橋 啓 (日本ヘルスケア歯科学会代表)

このたび、2023年3月12日のオピニオンメンバー会議を経て、日本ヘルスケア歯科学会の代表を引き継ぐことになりました高橋啓です。みなさんよろしくお祈いします。日本ヘルスケア歯科学会は、縦割りの組織ではないので、代表が交代したから、大きく方向性が変わることはありません。大きなところは、今まで通りの方向性で進んでいきます。ただ、時代とともに出てきている課題もありますので、そういったことには、積極的に取り組んでいきたいと思っています。

今後も残っていく学会にしていきたいと思います

皆さんは、ヘルスケア歯科学会に入会して、なぜ現在も会員でいるのでしょうか？ 自分はここで学

んで、今の診療室を作ってきました。ヘルスケアでの学びや交流がなければ、今の診療室はなかったと思います。それは直接教えてもらったこともあるし、講演などを通して間接的に教えてもらったこともあります。また、ヘルスケアはいろんな人に講演の機会があるので、その話を聞いて、自分たちも頑張ろうと刺激を受けて頑張れたこともあります。もし「そんな経験ないよ」という人がいたら、ぜひ体験して欲しいので、高橋まで連絡 (info@tak-dental.com) をください。そんな場を紹介します。自分はヘルスケア歯科診療を日本に、次の世代に残していきたいと強く思っています。そのためにできることをみんなでやっていきたいと思います。

## 過去を大切にしながら進化しましょう

ヘルスケアには、先輩方の頑張ってきた25年の歴史があります。今まで積み上げてきた文化を大切にしながら、進化させていきたいと思えます。ただ、言葉で言うのは簡単ですが、たぶんこれが難しいと思われれます。ヘルスケアには、たくさんの方の能力のある人材がいます。いろいろなかたちで力を発揮できるようにしていきたいです。ただ、基本となるのは、ヘルスケア歯科診療を進化させることや、ヘルスケア歯科診療の幅を広げることになります。

## みんなで楽しくやりましょう

ヘルスケア歯科診療は、患者さんにも、歯科医療従事者にとっても、笑顔のできる診療です。それは25年前からずっとそうです。そこは忘れずにいきましょう。いろいろな面で質を高めている医院は、みんなのお手本になってください。そして、現状に満足せず、さらなる高みを目指しましょう。今なかなか医院を進化させることが難しい医院は、耐える時期かもしれません。そんな時期もあります。しかし、必ず成長するチャンスは来ます。今いるメンバーで耐えながら待ちましょう。そしてチ

ャンスが来たときにヒットが打てる準備をよろしく願います。そんな話もヘルスケアの集まりに参加して、話をするといろんなヒントが得られます。

## ヘルスケアは総合力診療であり強い診療です

ヘルスケアは、医院全員で取り組む診療です。総合力の高い歯科医院を作ります。それは、歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士、歯科助手、受付のみんなで作る診療です。それぞれに役割があり、支えあっています。ただ、日々の臨床ではいろんなことが起こります。「うちの医院は……」というのは、あなたの医院だけではありません。そこを譲り合ってこそ、成長して見える景色があります。私たちは、コロナ禍を経験して、我々の臨床の強さが再認識できたと感じています。患者さんに強く支持されるヘルスケア歯科診療の素晴らしさがそこにあります。これからも日本ヘルスケア歯科学会をよろしく願います。一緒に頑張っていきましょう。

高橋代表インタビュー動画はこちら、  
([https://youtu.be/VSp\\_Rp-7xBI](https://youtu.be/VSp_Rp-7xBI))



## 【第7期】第1回 オピニオンメンバー会議 開催報告

AP 浜松町 Room E 及び Zoom

2023年3月12日(日)午前10時からオピニオンメンバー会議(法人社員総会)が開催されました。

議事に先立って、2022年12月末日までに70歳以上になられた会員8名に対し、当学会に貢献されたことに感謝して表彰、つづいて杉山精一代表の挨拶がありました。

議長に齋藤健さんが選出され、議長は会議の成立を宣言しました(事務局による確認:会場出席28名・オンライン出席36名合計出席者数64名、委任状(議長委任)15名、オピニオンメンバー総数81名)。議事録署名人を東根市加藤歯科医院の加藤徹さんと八千代市杉山歯科医院の蓮見愛さんをお願いし、議事に入りました。

### 議案(審議事項)

第1号議案 令和4年度事業報告および決算報告  
令和4年度会計監査報告  
監査報告

第2号議案 理事および監事の選任

小休止(別室にて、臨時理事会を開催し、役員選任)

第3号議案 令和5年度事業計画・予算およびヘルスケアミーティング2023について

第4号議案 その他

1) 10年後ビジョン検討委員会報告

2) 第7期の委員会 プロジェクトチーム フォーラムについて



本会議で、議案の表決にかかわらない意見、質問とそれに対する執行部の回答は次のとおりです。

#### □ オピニオンメンバーからの意見

1. 法人会員の新規加入を促す施策を検討するべきではないか。(齋藤 仁)
2. 歯科衛生士正会員に交付するピンバッジは「いらない」。無駄な経費なので再検討するべきである。認定歯科衛生士に贈呈する記念品については適切なものを考えて継続する。(田村 恵)
3. 学会ホームページのトップページに一般向け・会員向けに別に「医療従事者向け」を作ることにについて意見を聞きたい。(西村 誠)

#### □ コアメンバー会議の回答

1. 法人会員の新規加入を促す施策についてコアメンバー会議(2023年4月14日)に議題としたが成案を得ず、担当を決め、その担当者を中心に引き続き協議することとしました。
2. 歯科衛生士正会員に登録時および3年継続会員に交付しているピンバッジについて不要、廃止を求める提案に対して、2023年4月1日から廃止することとしました。なお、ヘルスケア歯科

衛生士の認定に際して贈られる赤い金属バッジについては、より好ましい様態を今後検討しますが、当面の間、今までどおり交付を継続します。

3. オピニオンメンバー会議後に次のような意見が出ましたが、こうした意見を参考に、ホームページ刷新プロジェクトで現在検討を進めています。

- ・「予防に関心がある一般の方へ」と「歯科医療関係者の方へ」の二つに分けて、「予防に関心がある一般の方へ」に一般の人や介護などに関わっている予防に関心がある方を対象に、家庭や施設、学校、公衆衛生でのう蝕と歯周病、その他（酸蝕症、破折、歯列、習癖など）の予防に関する情報をわかりやすく解説するのがよい。「歯科医療関係者の方へ」の方は、歯科医療従事者でも予防にちょっとは関心がある人がアクセスすると思うので、どちらかといえば新規会員確保のための情報を主に提示するのがよい。新規開業のためのアドバイス、診療室での予防、記録などの実践方法、そして、ヘルスケアを実践することで患者が増え（これが目的ではありませんが）、これからの人生100年時代を乗り切るのに不可欠！ みたいなことを事例をあげて解説するのはどうでしょうか。楽しく診療できる！ というのももちろん重要だと思います。

- ・入り口はシンプルに、一般、歯科、会員の3つにして、一般、歯科の内容は上記のようなかたちがよい

議事の詳細は、本会ホームページに公開しています。

ご参照ください。

以下、議案の議事要旨のみ記載します。



### 第1号議案

以下の事業報告および決算報告が承認されました。

令和4年度事業報告および決算報告

#### ○事業報告

オピニオンメンバー会議を2回、昨年3月と10月に行いました。コアメンバー会議は毎月、主に第2金曜の夜8時からWeb会議、それから臨時コア会議、リアルコア会議を開催しました。他にも学会誌編集委員会、企画委員会、認定分科会対策委員会、ウイステリア委員会などがWeb会議で毎月、または隔月で開催されました。

ニュースレターは5回発行しました。

ヘルスケアミーティング2022は10月に田町の建築会館にて、オンラインとのハイブリッドで開催し、リアル会場に久々に百数十名の参加を得て行われました。認証ミーティングは7月に行われ、7診療所が審査を受け、認証されました。

セミナーはWebの活用で活発に行われました。第4期実践セミナーが全8回のオンライン、神戸ワンデーセミナー2022（兵庫ヘルス主催）、それから歯科衛生士の育成プログラムはコロナ禍で第14期の延期が続きましたが、昨年の前半にすべて終了し、実技検定も終了しました。秋からは第15期に入り、現在、実技が第2回目まで終わって、今月、第3回、検定まで行われる予定になっています。他、新たな企画として、ヘルスケア歯科衛生士新人初期研修がZoomミーティングで行われました。

Webセミナーもかなり数多く開催しました。eラーニングはVimeoで「カリエスマネジメントセミナー」全7回がオンデマンド配信中です。それから、オンラインサロン。これは毎月第2火曜日に定期的に行われております。（田中）

#### ○決算報告

2022年度決算は、経常収益20,699千円（前年比6,425千円増）、事業費用9,473千円（前年比348千円増）、管理費用9,385千円（前年比181千円増）の結果、収支差額1,840千円（前年比5,895千円増）となりました。コロナ禍の影響で、深刻な赤字決算（赤字額4,055千円）となった昨年度に比べると、大幅な改善となりました。

これは、主に事業収益がコロナ禍前に近いレベルに回復したためであり、併せて緊急事態宣言下で精神的にネットを通じて情報発信を始め、それがWebセミナーのかたちで定着したことによるものです。昨年度は実開催のセミナー事業のほとんどが中止になって事業収益が大幅に落ち込んだにもかかわらず、参加費の返金や会場キャンセル費用とりわけ歯科衛生士育成基礎コース中止後のフォローアップなどのために事業経費は圧縮されず大幅な収支差額の赤字となりましたが、今年度は、不完全ながらもヘルスケアミーティングのハイブリッド開催、活発に開催されたWebセミナーの収益などによって、コロナ禍前から続く赤字体質を脱しました。

事業収益のうち、期をまたいで開催される歯科衛生士育成基礎コースについては、6日のうち4日の研修を残しているため、1,000千円近い見かけ上の利益を出しています。このため収支差額1,840千円をもって、単純に黒字決算だと喜ぶことはできません。

しかし、経常収益をみると、わずかながら受取入会金（新入会員）が増え、長く続いた会員数の減少傾向に歯止めがかかった様子が見えかえります。新入会員は98名（前年度71名）あり、自然退会者に歯止めがかかった結果、会員数は1040名（前年度1024名）となっています。

なお、事業収益のうち、企画商品（頒布品）の販売は1,367千円（前年比641千円減）とやや振るわず、このため消費税は57千円の還付となります。（秋元）

#### ○監査報告

2月16日に会計監査を行いました。会計報告および帳簿類、それから領収書等が適正に処理されていることを確認いたしました。（河野）

### 第2号議案 理事および監事の選任

コアメンバー（理事）および監事の選任につき、出席オピニオンメンバーは候補者名を列挙した投票用紙（オンラインも同様）を用いて信任/不信任の投票をした結果、コアメンバー12名、監事2名全員が信任されました（投票に先立って理事・事務局長秋元秀俊さんは、立候補辞退の意思表示がありました）。

選出の後、別室にて臨時理事会が開催されました。

臨時理事会が、新任理事11名の参加（岡本昌樹さん欠席）により開催され、互選により新しい代表に高橋啓<sup>あきら</sup>さんが選任されました。高橋啓新代表は、千草隆治さんと杉山精一さんの2名を副代表に選任し、併せて専務理事に田中正大<sup>まさひろ</sup>さんを選任しました。

休憩後、臨時理事会における新役員人事が報告されました。

新代表の高橋啓さんおよび副代表の千草隆治さんと杉山精一さん、専務理事の田中正大<sup>まさひろ</sup>さんから挨拶、引き続き新任コアメンバーの河野雄一郎さん、古市貴暢<sup>たかみち</sup>さん、曾野偉鍊<sup>いれん</sup>さんから新任の挨拶がありました。

引き続き、議長は新任オピニオンメンバーにも挨拶を促し、会場参加の高澤淳仁さん、オンライン参加の本多毅<sup>いけん</sup>さん、飯田太一さん、

坪川正樹さん、副代表を退任される旧コアメンバーの齊藤仁さんが挨拶に立ちました。

第3号議案 令和5年度事業計画・予算およびヘルスケアミーティング2023について

2022年度の決算に対して2023年度の予算で大きく変化する部分は、以下のとおりです。

収入の部においては、ヘルスケアミーティングの参加収入が若干増えます。

費用の部に関しては、学会のホームページ（インターネットのサイト）全体を刷新することになっていますので、外注費が一定程度かかります。そのための費用を計上しています。

歯科衛生士育成プログラムに関しては、15期は関西と関東の各3日間の2日間の開催（すでに完了）、16期はリアル4日間のうち2日間が今期の開催になります。このため今期に比べると費用が増えることになります。

第4号議案 その他

1) 10年後ビジョン検討委員会報告（曾野）

以下、曾野さんからの報告の概略。

10年ビジョン委員会が昨年7月から年末までの期間限定で構成されました。月1回のミーティングを重ねてまいりましたが、内容は「10年後のヘルスケア歯科学会がどのようになっているか」

と、または「どのようになってほしいか」ということが議題だったのですが、メンバーから声があがったのは、「10年後の、またその先の学会の存続について」でした。2022年の時点では会員の減少と、収支でも赤字という報告でしたので、委員会の中で話し合ったのは、会員数が増える取り組みです。「会員がどのようにすれば増えるのか」ということを話し合いました。

まずあがったのは、会員以外の方々へのアピールです。たとえばホームページの整理や改編などですが、既にホームページについてはチームが発足しています。他には、地方会の活性化です。現在、活発に活動している地方会と活動が無い地方会があるようです。地域で活発な活動を行うことで、その地域の方々に参加しやすい環境をつくってあげたいと思います。

また、学会の強みの一つとして、歯科衛生士の教育があると思います。現在も認定衛生士の基礎コースなど、しっかりとした育成セミナーがあります。このようなセミナーの機会をより会員に浸透させ、各クリニックのレベルアップや、スタッフ教育に注力していけるような環境づくりにつなげたいと思っています。

このように10年後、歯科医師だけでなく歯科衛生士や助手、ほかスタッフ、もしくはその他の多職種の方々も学会に参加して、ヘルスケア歯科学会が歯科から社会を盛り上げていけるような環境が作られていけばいいと思っています。

2) 第7期の委員会 プロジェクトチーム フォーラムについて（丸山和久）

2月の初めにオピニオンメンバーに希望を尋ね、取りまとめた結果をエクセルにまとめて連絡済みです。（以下略）

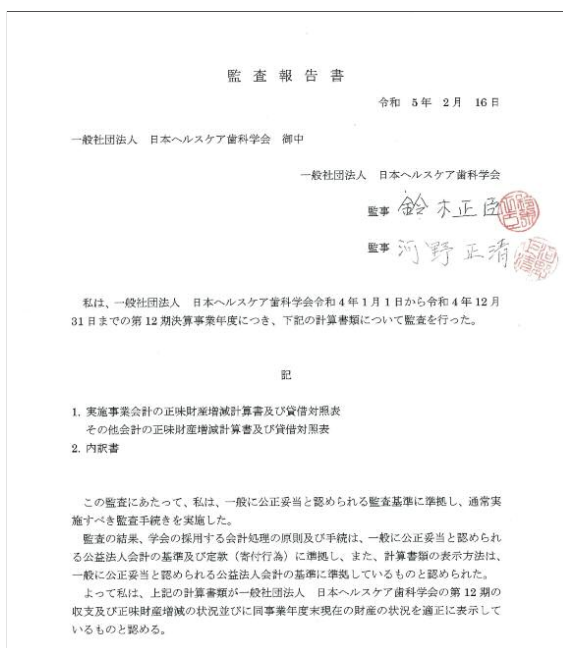
前年度対比要約（資産・負債・正味財産）

	2022年度	2021年度	増減額
現預金	54,265,137	54,300,396	△ 35,259
未収金	0	116,917	△ 116,917
前払金	247,000	342,430	△ 95,430
未収消費税等	0	0	0
棚卸資産	1,521,332	1,279,961	241,371
有形固定資産	5	16,133	△ 16,128
リース資産	0	0	0
<b>資産合計</b>	<b>56,033,474</b>	<b>56,055,837</b>	<b>△ 22,363</b>
未払金	2,915,257	2,944,236	△ 28,979
前受金	0	1,209,000	△ 1,209,000
預り金	26,000	59,000	△ 33,000
前受会費	7,289,000	7,877,000	△ 588,000
前受入会金	37,000	41,000	△ 4,000
未払法人税等	70,000	70,000	0
未払消費税等	0	0	0
リース未払金	0	0	0
<b>負債合計</b>	<b>10,337,257</b>	<b>12,200,236</b>	<b>△ 1,862,979</b>
<b>正味財産</b>	<b>45,696,217</b>	<b>43,855,601</b>	<b>1,840,616</b>

前年度対比要約（収益・費用）

	2022年度	2021年度	増減額
受取入会金	352,000	287,000	65,000
受取会費	9,967,000	10,030,000	△ 63,000
事業収益			
企画商品販売収入	1,367,652	2,009,520	△ 641,868
セミナー等収入	8,566,732	1,745,987	6,820,745
受取寄付金			
雑収益	446,096	201,075	245,021
<b>収益合計</b>	<b>20,699,480</b>	<b>14,273,582</b>	<b>6,425,898</b>
事業費			
事業原価	1,081,485	1,116,448	△ 34,963
事業経費	8,391,767	8,008,233	383,534
管理費	9,385,612	9,203,993	181,619
<b>費用合計</b>	<b>18,858,864</b>	<b>18,328,674</b>	<b>530,190</b>
<b>当期正味財産増減額</b>	<b>1,840,616</b>	<b>△ 4,055,092</b>	<b>5,895,708</b>

以上で予定されていた議案に関する協議は終了した。その他の意見として、齊藤仁さんから「法人会員の新規加入を促す施策」、田村 恵さんから「歯科衛生士正会員に交付されているピンバッジは不要ではないか」、西村 誠さんから「学会ホームページを刷新するにあたり、トップページに「一般向け」と「会員向け」と別に「医療従事者向け」を作ることについて意見を聞きたい」という意見・提案がありました。これについては、コアメンバーの回答などを冒頭にまとめました。



## 代表を退任して



杉山精一（日本ヘルスケア歯科学会副代表）

日本ヘルスケア歯科研究会 会長の藤木省三さんの後を引き継いで2011年から12年間、代表を務めさせていただきました。ヘルスケア歯科学会の代表は、会長ではなく、会を代表する立場であると理解しています。リーダーシップをもって主宰した先生の元に来る会、いわゆるスタディーグループは多くありますが、ヘルスケアは、設立理念のもとに、会員が集まる会です。積極的に会の運営に関わるメンバーとしてオピニオンメンバー、さらに会の執行を行うコアメンバーという構成になっており、私は、会員の代表であるということ意識して続けてきました。会員から時々、強いリーダーシップを求める声もあり

ましたが、ヘルスケアはそのようなリーダーの元に運営される会ではないということを理解していただきたいと思います。代表を退任して、今後は副代表として今までと変わりなく活動していくつもりです。私は、自分が興味のあることに突き進んでいくことは得意ですが、後輩を育てることは苦手です。幸い、高橋 啓代表は、数多くの若い方々をヘルスケアに誘い、そこから認証診療所が生まれてきています。新代表を中心にして、この流れを大きくして、ヘルスケアの理念をもとにして診療を行う歯科医院が全国に広がることを期待し、そのサポートもしていきたいと思っています。



### 2023 年度の新入会者数

	2022年			2023年			合計
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
歯科医師	2	0	0	2	1	5	10
歯科衛生士	4	0	1	4	4	1	14
歯科技工士	0	0	1	0	0	0	1
その他	1	1	1	0	0	1	4
法人	0	0	0	0	0	0	0
合計	7	1	3	6	5	7	29

### 新入会者音信

### 新入会者紹介

#### 池内賢成（歯科医師）

自身の勤務している診療所がヘルスケア診療を実践されておりその考え方、診療に感銘を受け入会させていただきました。ヘルスケア診療を学んでいくとともにその普及に少しでも貢献できればと思いますので、よろしく願いいたします。

#### 興 圭一郎（歯科医師）

2022年10月に神奈川県平塚市で開院しました。う蝕予防、歯周病の重症化予防を治療を通して患者さんの口腔管理を実践していくことを理念の1つに掲げています。スタッフと共に成長して医院のレベルを高めていく必要があると強く感じています。未熟ではありますが、患者さんのため、スタッフのために研鑽を積んでいきたいと考えています。

#### 高石茅佳（歯科衛生士）

私は、自分自身や家族の経験、患者様からの声によって、自分の口で食事がとれることの大切さに気づきました。すべての人が笑顔で健康で過ごせるように、好きなものをいつまでもご自身のお口で食べていけるように、お口から全身までサポートできるような歯科衛生士になりたいと考えております。同じような考えをもつ仲間と出会い、医院のため、患者様のために、尽力していきます。

#### 篠崎弥月（歯科衛生士）

私はまだ臨床経験が5年しか経っていませんが、今まで診療していくなかで1番意識していたことは患者様とのコミュニケーションです。よりよいコミュニケーション、診療の質を高めていくにはどのようなスキルが必要かなどを、この学会を通してスキルアップができたかと思っています。

#### 安信友裕（その他）

歯科衛生士の知り合いから、歯の健康や予防、虫歯のメカニズムを教えていただき、歯の健康について興味を持ちました。また、私は、AI・機械学習のアプリケーションを開発しており、歯科に活かさないか？ と思います。学術情報の収集や専門家みなさまのご意見をいただきたく思い、入会しました。よろしく願いいたします。

#### 竹内一貴（歯科医師）

はじめまして。ダイレクトボンディング（レジン充填）の処置が好きだったこともあり、その2次カリエスを予防するために、カリオロジーを勉強するようになりました。学会でより専門的な知識や組織づくりを学んでいきたいと考えています。ご指導よろしくお願い申し上げます。

セミナー  
紹介

## ホームデンティストだから対応できる外傷歯と自家歯牙移植

2023年5月21日(日) 9:30~12:00 (Webセミナー)



泉 英之(長浜市開業)

このたびは貴重な発表の機会をいただき、ありがとうございます。私(泉)は卒後補綴学教室に約4年間在籍した後、滋賀県長浜市でホームデンティストとして歯科医療に従事することを選びました。当時から、メンテナンスをベースにした歯科医療を提供したいと考え、約20年経ちました。まだまだ未熟な点も多々ありますが、それなりの質のメンテナンスを提供できるようになったと感じています。

その一方で、ホームデンティストはう蝕と歯周病を予防すればいいだけでなく、様々なニーズに対応する必要があると感じています。そのなかでも、外傷歯治療と自家歯牙移植はホームデンティストだからこそ対応できることがあります。例えば、外傷歯は若年者の前歯部に生じやすく、メンテナンスに通っている若年者で治療が必要になるこ

とが少なくありません。外傷歯に対して適切な対応ができると、歯や歯髄を保存できる可能性が高くなり、生涯を通じた歯の保存につながります。また、自家歯牙移植も思わぬ時に役立ちます。例えば、永久歯の先天欠如がある場合、歯根未完成歯の移植が可能です。歯根未完成歯の歯の移植は非常に成功率が高く、ブリッジやインプラントに比較し、多くの利点があります。また、自家歯牙移植のためにはドナーが必要になり、智歯がその候補になる場合が多いです。メンテナンスに通われている患者は、ドナーとして使用可能な智歯を保存しておくことで、将来役に立つかもしれません。

今回の発表では、外傷歯治療と自家歯牙移植の基礎と臨床について話をさせていただきたいと考えています。皆様のお役に立てることを願っています。

## 【略歴】

2000年 日本大学松戸歯学部卒業  
2000年 日本大学松戸歯学部歯科補綴学第III講座  
2004年 西本歯科医院 勤務  
2021年 泉歯科医院 開業

## 【所属】

日本自家歯牙移植・外傷歯学研究会(会長)  
国際外傷歯学会(International Association of Dental Traumatology)他

● 申込み受付中

セミナー  
紹介

## 歯科矯正専門医として伝えたいこと

2023年6月11日(日) 10:00~12:00 (Webセミナー)



有松 稔晃(北九州市開業)

いわゆる不正咬合と言われる状態に対する予防治療に関しては、う蝕や歯周病と同様な意味での病因論は確立されておらず、現状において、特に出生後の環境的要因である不良習癖に重きをおいた、様々な予防的な試みや、機能訓練が行われていますが、その効果に対する臨床例の蓄積はほとんど認められません。また私自身や私が所属する与五沢矯正研究会の40数年にわたる臨床例から判断して、不正咬合は親から引き継いだ形質が、出生後の様々な要因の影響を受けて修正される可能性があるものの、そこには基本的な型が存在し、一定の方向に進む傾向を有すると考えています。そのために、歯科矯正治療は『復元の医療』ではなく、治療目標設定によって、『治った』状態が複数存

在する『創造の医療』と言えます。それゆえに、生体が新しい状態を受け入れて、再調和する方向へ変容していく、すなわち全体と協調した「心地よい状態」を目指す治療を行う必要があると考えています。ところが、昨今の歯科矯正治療について、効果に疑問のある早期治療や、無理な拡大治療、個々の生体の反応を無視したインプラントを併用しての機械的な矯正治療やアライナー矯正などが、十分な結果に対する評価もないままに行われています。

今回これらの問題点について、症例を通じてお話したいと思います。歯科矯正治療とは何かを改めて考えていただくきっかけになれば幸いです。

## 【略歴】

1990年3月 福岡県立九州歯科大学卒業  
1994年3月 九州歯科大学大学院歯学研究科  
歯科矯正学修了  
1999年3月10日 ありまつ矯正歯科医院開業  
今にいたる

## 【所属】

与五沢矯正研究会 Monograph clinical orthodontics  
編集長  
公益社団法人福岡県美術協会 デザイン部会員

● 申込み受付中



■ 各回受講料 3,000円 (会員特典: 1ヵ月の動画アーカイブ視聴)

## 25周年プロジェクト

## 今ヘルスケアに思うこと

設立時から会員の歯科衛生士2名にインタビュー  
(2023.2.3)

聞き手 杉山精一

高須純子さん

1995年11月からパート勤務

2017年6月からパート職員(社保加入)

2019年2月から常勤

さいが  
雑賀香里さん

1998年4月から常勤

2011年2月からパート勤務

2019年春から休職復帰してパート勤務

杉山\_\_はじめにお二人の紹介ですが、高須純子さんは、1995年からパートで勤務され、2017年から社会保険加入のパートになり2019年から常勤です。2回育休でお休みして戻ってこられました。雑賀香里さんは、ちょうどヘルスケアが設立した1998年3月の翌月4月から常勤で13年ぐらいいかな？その後、結婚されてパートになり、育休などがあり、2019年から復帰で今パート勤務です。

■ 1998年の設立時から会員ですが、今までずっと変わりなく歯科衛生士の仕事ですか？

高須\_\_私はもともと歯科衛生士になりたいと思ったわけではなく、最初は会社員だったんですが、自分で考えて自分で動けるような仕事はないかな、と調べていろいろ探していたところ、歯科衛生士という仕事を見つけて、学校に入ったというところなんです。もうずっとこの仕事をやり続けたいなって気持ちを、その時から持っていました。が、杉山歯科に入ってヘルスケア歯科診療の流れや、やり方を目の当たりにして、ちょっとこれは大変なところに来てしまったと思ったんですけど(笑)。

杉山\_\_当時はまだ、ただの普通の歯医者さんだったですからね、うちの診療所は。

高須\_\_そう、当時は新婚だったし、ちょっと小遣い稼ぎみたいな感じで来たのに、とんでもないところに来ちゃって思いました。

杉山\_\_途中から数年経って「なんか院長が変わってきた」、みたいな。

高須\_\_そうなんです。「ちょっと待って院長！」みたいな感じで、「どこか行っちゃう」みたいな(笑)。でもまあ、結果的には、ここにきてよかったと思っていますし、患者さんもずっと同じ人を診てこられてよかったと思っています。



杉山\_\_結果的によかったって思えるようになったのはいつ頃？

高須\_\_最近！(笑)いろいろあったから、いろいろ大変なことはありました。

杉山\_\_どんなこと？

高須\_\_結婚してすぐにここに入って、その新婚の生活もあり、子どもも生まれたりして、私なりに結構大変なんです。家事と育児と仕事の両立は結構大変。

杉山\_\_なおかつ、仕事はどんどん新しいことが増えていった。

高須\_\_そうです。いろんなことが同時進行だったんです。だから私のキャパを結構超えたところがあって、体調不良になったりいろいろありました。

杉山\_\_でも、長期間休んだことなかったですよ。そっか、そうなんだ、知らなかったなあ。

高須\_\_実はそうだったんですよ、先生。

杉山\_\_雑賀さんどう？新卒で入って、ずっとうちの診療所勤務だけ。

雑賀\_\_そうですね、専門学校のとときに他の歯医者さんで歯科助手のバイトをして、専門学校の実習で杉山歯科に来ました。バイトではアシスタントばかりでしたが、杉山歯科での実習では、アシスタントだけでなく歯科衛生士業務を行っていて、患者さんと一対一でした。やっぱそこに魅力があって、アシスタントだけの勤務だったら多分、歯科衛生士はもう辞めたかったんです。けれど、両親に相談したら専門学校に高いお金を払ってるんだから、続けなさいって言われて(一同笑)。ほかにもバレーボールをやっていた先輩に相談したら、「とりあえず3年は続けてみたら」と言われて。で、杉山歯科からお声が掛かって、「ぜひここでっ！」という感じでした。だけど、入ってはみたものの、やはり一対一で患者さんと向き合うのは新卒ではすごく大変で、人見知りもあり、あとはなんでしょ…言葉が出てこないというのがすごくありました。

杉山\_\_相手はみんな年上だもんね。子どもだって親御さんに話さないといけなしね。

雑賀\_\_そうなんですよ。

杉山\_\_うちの診療所に入社したときは最初はアシスタントだけど、もうすぐに口腔内写真を撮ってたっけ？

雑賀\_\_やってみましたよ。立て続けに。もう手がプルプルになりな

がら(笑)。そう、時間が経つにつれて、だんだん写真の仕上がりが悪くなっていくような感じでした。

■ヘルスケア歯科学会の会員でいたことでいろいろと仕事に役立つ、勉強になったことなどはありますか？

杉山\_\_学会のいろいろな行事に参加したと思いますが、思い出に残るもの、楽しかったことは何ですか？これはすごく勉強になったとか。

高須\_\_やっぱり、雪の中を、酒田のセミナーにみんなで行ったこと。あのとき、夜に石澤さんと二人で閉店まで飲んで(笑)。そういう思い出もあります。それ以外にもたくさんさんのセミナーに行かせてもらって、これが絶対思い出にあるっていうのはないですけど、院長から言われてずっと頭に残っていることがありますよ。いろんなセミナーを受講するんですが、「その中で一つでもいいから何か覚えて、それを臨床に活かしたらそれでオッケー！」みたいなことを言われたんです。それですごく気が楽になったんです。なんだか難しい話ばかりで、一生懸命聞くのですが、よくわからないこともあって、でもそのなかで一つでも「ああそうか」と思えることを見つけて、それを臨床に活かして患者さんに分かりやすく説明できたら、それで勉強になったかなっていうのはありました。

杉山\_\_そう、そこを勘違いしちゃうんだよね。全部覚えなきゃいけないって思ってしまう。だから重たくなっちゃう。

高須\_\_そうなんです。だから絶対一つは覚えて持ち帰る。それを患者さんに還元できるようにしたいなと思っています。

杉山\_\_雑賀さんはどうですか？

雑賀\_\_私は、結婚する前ですが、酒田に一人で1週間くらい行った研修ですかね。確か、スタッフ何人かで順番に行ったと思います。同じ時期にいろんなところから歯科衛生士が受講されていて、一緒にビジネスホテルから熊谷(崇)先生の診療所に歩いて通い、夜またビジネスホテルに帰って、みんなで食事をとって寝る、みたいな。当時は「もう何でもいから、メモして来て！ちょっとしたことでもいいから」みたいな感じでした。

杉山\_\_当時の熊谷先生のところの歯科衛生士さんたちは、うちよりはるかに上の存在みたいな感じで、ベテランで技術もすごいし、刺激になったのでは？

雑賀\_\_そうですね。それで「杉山歯科もいずれ、ここのようなのかなあ」「先生はここを目指してるんだなあ」って思いながら受けていました。目標高くなって思っていました(一同笑)。

杉山\_\_雑賀さんはクイント(クインテッセンス出版主催の日本国際歯科大会2006年)で、発表しましたね。最初は「嫌だ」って逃げていたけど、最後に折れて発表しましたよね。あのときは会場は満員だったですね。

雑賀\_\_そうでした。でも満員のなかでも、杉山歯科のみんながいる所がわかるんですよ。だから発表の前にみんなの顔を確認して

ほっとして「ふう」と深呼吸して発表した覚えがあります。

杉山\_\_あれは堂々とした発表でしたよ。楽しかったですね。

雑賀\_\_はい。

杉山\_\_会員として25年在籍していますが、ニュースレターや学会誌を読んで何か役立ったと勉強になることはありますか？

高須\_\_産休のときから自宅に届くようにしたんですが、楽しみに読みました。

雑賀\_\_私も産休のときから自宅に送ってもらうようにしたので、読んでました。休んでるときも機関紙が届くと、なんだか仕事に携わってる気がして、で、そこに載っている歯科衛生士さんたちはすごくキラキラしてる感じがして。

杉山\_\_私もそこに戻んなきゃいけないな、って思った？

雑賀\_\_いやいや、戻るなんて。それはとんでもない、素晴らし方々ばかりで！

杉山\_\_でもそうですね、仕事をしていると忙しくて流れていってしまうけど、離れちゃうとそういうものしか繋がりがありませんよ。当時はインターネットも今ほど便利じゃなかったし、今はすぐ動画で見れたりしますからね。僕はずっと仕事しているからその感覚がわからないのかもしれないね。

■25年四半世紀、長く続けてきたことでの思い出は？

杉山\_\_たとえば患者さんとの思い出などありますか？

高須\_\_ありますね。親戚のおじさんと会うような感覚、「あら、元気？」みたいな感じ。実際は言いませんけど(笑)。歯のこと以外の全然関係のない話をしたり、向こうも「よう！」みたいな感じで来てくださる。

杉山\_\_それはこの仕事始める前に、そういうふうな医療者だってイメージはありました？

二人\_\_(首を横にふり)ないです。

杉山\_\_僕も最初はそういうイメージはまったくなかった。患者さんこういう関係性ができるっていうのは、歯科だけじゃないかな。内科の看護師さんもそんなことないし、小児科だって、整形でもない。いきつけの薬局の受付の人と顔なじみになるくらいだよ。歯科衛生士はそういう関係性ができて、しかも家族ぐるみで診たり、紹介があったりするじゃない。これが、(ヘルスケア歯科診療ではない)普通の歯医者さんでやってたらなかったことですよね。どうですか？やっぱりそういうのって楽しい？結構大変だと思うけど。

高須\_\_もちろん最初から話ができるわけではなく、歯の話に始まってだんだん打ち解けていったり、共通の話題があったりとか、歯に関係ないこととか「お酒好きですか？」みたいな話から(笑)、そういうところから話が弾んで、だんだんその人の人となりかわかってくると、話すことも楽しくなってくるし、そこから歯に関係することもわかってきたりしますよね。

杉山\_\_やっぱり情が移るよね。

二人\_\_ (大きく頷く) 移りますよ。

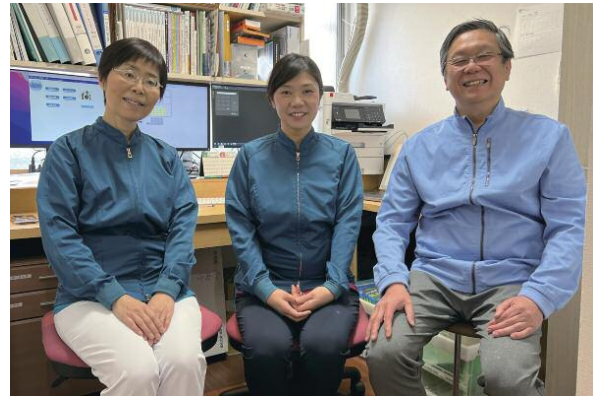
杉山\_\_ 多分患者さんもそうなってくると、「またあの人に診てもら  
うから、ちゃんとしなきゃ」という気持ちになってくると思うん  
ですよ。

高須\_\_ そう、それが丸投げになるかですね (一同笑)。綺麗にして  
もらうから、何もしてこない、そういう人もいます。

杉山\_\_ 雑賀さんはどう? 25年うちで働いて、四半世紀ですよ。

雑賀\_\_ そうですね、私はもう杉山歯科のほうが実家より長いです  
よ。それで、主人より杉山先生の方がつきあいが長いし (一同笑)。  
25年経つと、最初に診ていた子どもが成人して平日の午前中に来  
て、私がクリーニングをしているんですよ。で、その方と仕事の  
話をしているんですよ。なんか不思議でもあり、成長したなあっ  
て思ったりしています。それは改めて思うと感慨深いですよ。

杉山\_\_ 最後にいい話が聞けたところで、ここまでにしましょうか。  
ありがとうございました。



左から、高須純子さん、雑賀香里さん、杉山精一さん



コンテスト賞金

最優秀賞

12,500円分の

クオカードを  
贈呈!

設立 25 周年記念  
特設ページ公開中!

学会ホームページより  
ご覧ください

## みんなで参加しよう! 25 周年企画

応募期間は、10月1日まで。優秀賞に選ばれた5選は11月のヘルスケアミーティング  
2023にて発表され、その中から最優秀賞が選ばれます。奮ってご応募ください。

### ヘルスケア歯科診療的 川柳コンテスト

ヘルスケア歯科診療的な川柳ならなんでもOKです。ただしお一人様1句、珠玉  
の一句をご応募ください。例のようなペンネームを添えてお詠みください。  
(個人名などの固有名詞の使用はご遠慮ください。)

例 サブカルテ 処置より多い 孫自慢

PN: 常連とおしゃべりで1日が終わる院長 (40代)

### 旅する 大白歯ちゃん フォトコンテスト

昨年、学校歯科フォーラム (ニュースレター vol.25 no.3) で話題になりました、  
手作りの大白歯ちゃんを貸出いたします。レンタル期間は10日間程度。  
衛生指導に活用していただいてもOKです。面白写真だけを  
撮ってもOKです。診療所または地域の個性溢れるお写真を  
ご投稿ください。1診療所1枚までご応募ください。

(写真に人物が写る場合は、許可を取ってください。立ち入り

禁止区域やその他、公衆のご迷惑になる場所での撮影はご遠慮ください。)

画像データに30字以内のタイトルを付けてお送りください。

※返送料金は元払いになることを了承ください (次の旅先に送っていただく場合がございます)。



募  
集  
要  
項

参加資格

会員および、会員診療所のお勤めのスタッフ (優秀賞に選出さ  
れた方は11月開催のヘルスケアミーティング2023に参加す  
ることが望ましい)

応募先

学会ホームページ「25周年特設サイト」からご応募ください。

応募締め切り

2023年10月1日

賞金

最優秀賞: 12,500円分記念ロゴ入りクオカード

優秀賞: 5,000円分記念ロゴ入りクオカード

25 周年プロジェクト

25年以上ヘルスケア歯科診療を続けてきて、わかったこと、思うこと



藤木省三（神戸市開業）

2) デンタル X線写真は臨床のバロメーター

第1回で口腔内写真の活用について書きましたが、今回はデンタル X線写真（以下デンタル）です。デンタルについてはすでに滝沢江太郎さんが詳しく連載してくださっていますが、私なりの考えをまとめてみました。

開業を控えたある日、半年前に開業した同級生の診療室に見学を兼ねて遊びに行きました。診療室を一通り見た後に院長室に行くと、シャーカステンに今まで見たこともない美しいデンタルが並んでいました。私も勤務医のころはそれなりにデンタルには気をつけていたのですが、別格の美しさでした。そのときの衝撃は今でも思い出します。

そこから話が始まって、結局その日は臨床の話で盛り上がり、気がついたら徹夜で話をしていました。その後、彼が岡賢二さんと月光光博さんが主催されている勉強会に入っていることを知り、私も参加させてもらうことができました。友人のところで出会ったデンタルによって、私の人生が変わりました。

開業前に美しいデンタルとであえたことはとても幸運なことでした。実際には、厳密な平行法のインジケーターに挫折したり、現像機も変わったりしましたが、今でも効率よく適切なデンタルを撮影できるように心がけています。

図1は歯周治療を歯科衛生士と始めたころに先輩歯科医院の歯科衛生士に来てもらってSRPをしてもらった症例です。良好な経過がよくわかります。もしこのときに正しくデンタルを撮影する技術がなければ、SRPの効果もよくわからなかつたろうと思います。正しく撮影できる技術の重要さや、10年、20年後も比較できるデンタルの重要性がわかります。

このように、日々の臨床の質を示すものの一つがデンタルです。う蝕や歯周病、その他の疾患の診断、時間軸で経過をみている病変、治療後の結果など、適切に撮影されたデンタルがなければ知ることはできません。

ニュースレターで滝沢さんが連載してくださったように、位置づけがきちんとできているのが大切です。正しく写っていないデンタルを忙しいからとそのまま受け入れてしまっていないでしょうか。

図2は私が撮ったデンタルですが、患者さんへの指示が悪くうまく位置づけができず、二等分法のようになっていました。6Iの二次う蝕や歯槽骨頂が不明確です。図3は再撮影したものです。図2よりも平行法に近く、2Iの遠心のマーシンの不良、6Iの二次う蝕、5Iの根尖の透過像、歯槽骨頂が明確になっています。この2枚からだけでも、正しくデンタルを撮影する

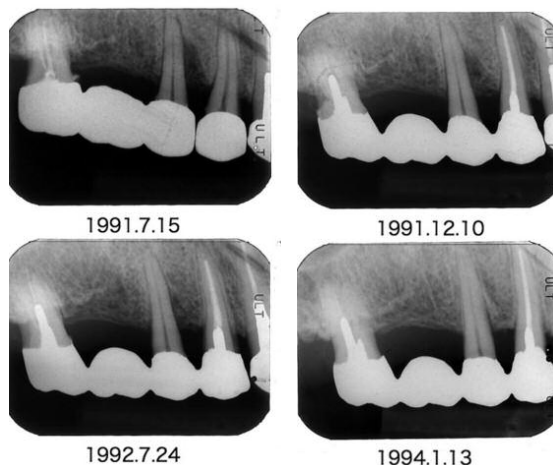


図 1



図 2

図 3



図 4



図 5

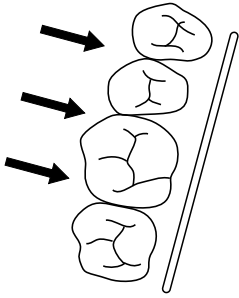


図6 歯列に平行に位置づけ

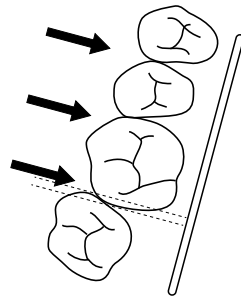


図7 隣接面が重なる

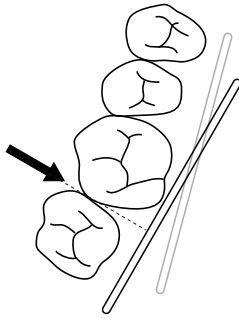


図8 フィルムの方向と照射方向を変える

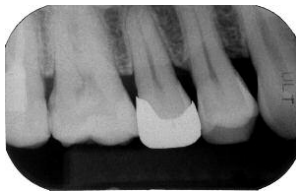


図9

意味がよくわかると思います。

とくに歯周治療では歯槽骨頂の変化が重要なので、できる限り平行法に近く撮影することが診療の質を上げることにつながります。デンタルに写らないものを私たちは知ることができません。言い換えれば、デンタルの質が臨床の質を表しているのです。

そのためにはインジケーターを使いこなさなければなりません。図4では、 $\angle$ が捻転しているために隣接面が重なって写っています。これでは隣接面のう蝕の診断ができません。私はデンタルでは図5のようなインジケーターを使っていて、通常は図6のように歯列に平行に位置づけして撮影していますが、この角度では図7のように隣接面が重なってしまいます。そこで、隣接面が重ならないようにするために図8のようにフィルムとX線の照射の方向を変えて撮影しました。その結果が図9です。 $\ominus$ 遠心にう蝕が始まっていることがわかります。見たいところを見ようと思えば、インジケーターを使いこなして自分で撮影しなければなりません。

このように、デンタルの撮影はとても難しく、患者の口腔内の状況によって調整しながら撮影する必要があります。私も撮影の際には、前回のデンタルを見直して写りがよくないことがあればその原因を考えて調整しています。スタッフにデンタルの位置づけを任せていると聞くことがありますが、そういうことは難しいのではないかと想像します。

臨床の質を上げるために、もう一度自院のデンタルを見直していただければと思います。



## 認証ミーティング (第20回)

2023年7月9日(日) 10:00 ~ (予定)

会場: AP新橋(東京) & オンライン(Zoom)

会場はAP新橋(東京)にて行います。なんらかの不測の事態の場合、一部オンライン参加となる可能性があります。会員は、どなたでも視聴が可能です。視聴ご希望の方は、学会ホームページよりお申込みください。

認証ミーティングは、認証診療所の実態が総括的に理解できるまたとないチャンスです。視聴を申し込まれた方は、後日YouTubeでアーカイブが視聴可能です。

### 認証審査エントリー診療所

医社 博山会 沼澤デンタルクリニック(東京都)  
 いいだ歯科クリニック(福岡県)  
 久米おとなこども歯科(兵庫県)  
 新百合ヶ丘南歯科(神奈川県)  
 医療法人 須藤歯科診療所(岡山県)  
 たの歯科(大阪府) (エントリー順)

### 外部審査員 未定

### 視聴方法

会場参加(東京) 1,200円(お弁当代)  
 オンライン 無料(Zoom ウェビナー)  
 申し込み: 6月9日(金) 受付開始



# デンタル撮影マニアック

## その7 歯軸傾斜の強い患者さん



滝沢江太郎（青森市開業）

こんにちは。ようやく日本でもアフターコロナの行動様式が展開され始め春の訪れとともに明るい気持ちにさせてくれます。皆さまいかがお過ごしでしょうか？

歯軸傾斜が強い患者さんですが、まずは（図1）の患者さんのように前歯部の撮影で阪神技術研究所（以下、阪神技研）のインジケーターのリングにきっちり合わせて撮影したものの、いまひとつ結果が芳しくない、といった場合の工夫を考えてみたいと思います。私はこのようにうまくいかない場合、1回目で撮影したデンタルX線写真を観てその原因を考えて対応策があれば再撮影させてもらうことにしています。少し話は逸れますが、デンタルX線写真の位置づけを歯科医師がしている場合はこういう時に本領を発揮すると思います。位置づけは歯科衛生士が、スイッチは歯科医師が操作するような場合には、最低限うまくいかなかったときのアドバイスを歯科医師ができる状況を目指すことが歯科医師の役割だと思います。

話を戻します。今回のように初診時では対応策を思いつかなかった場合でも、数年後に撮影する機会がやってくるので改めて工夫できないかを考えてみることにしています。その結果原因は歯軸傾斜が強いことなので、照射コーンを位置づける際にいっそのことリングは無視して、実際の歯軸（これは想像します）に対して垂直になるようにしてみました。つまり、インジケーターはIPの維持のためだけに使っていると考えてください。その結果が（図2）の右側のデンタルX線写真です。この時のリングと照射コーンの位置関係をスタッフにお願いして再現したものが（図3）です。

同様に、矯正治療後の歯軸傾斜が強い（図4）の患者さんでは（図6）のように工夫して得られた結果が（図5）の下の3枚です。ここに至るまで6年もかかってしまいましたが、これ以降は適切なデンタルX線写真を撮影することができますし、他の患者さんにも応用できます。本当に「臨床は創意工夫」だと思います。たった数枚の撮影ですが、このような結果が得られた時は「よっしゃ！」と、仕事をしていて楽しい瞬間です。

患者さんのなかには（図7）のように臼歯部の歯軸傾斜が強い方もおられます。

この方は初診時には主訴部位の2枚のみ撮影しました。（図8）で見えていきますが、1枚目は通法に従って平行法で撮影したので、う窩と歯髄との距離感や髓床底との位置関係はよく観察できますが、歯根の弯曲状態がまったく分からないため、治



図 1-1 2022.7.27 最新時メンテ開始から 1.3 年 (58 歳)

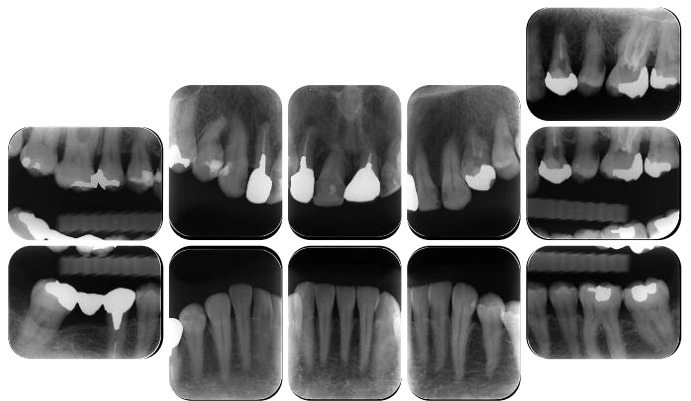


図 1-2 2021.7.21 再初診時 (57 歳)



図 2 2009 年は CCD, 2021 年は IP で撮影



図 3 リングと照射コーンの位置関係 (再現)

療上もう少し情報が欲しいと思い真ん中の1枚を追加撮影しました。これはフィルムホルダーを使ったのは先ほどと一緒ですが、照射コーンを大きく煽って撮影しました。それでも思いのほか歯根が長くそれでも根尖付近の情報は不足していますが、被曝のことも考慮しつつ今回の治療はこの2枚で可能と判断しました。抜髄をしたので根充後の確認撮影をすることになりますが、この時はこれまでの情報がありますので、さらに工夫して阪神技研のインジケーターを使ってさらにコーンを煽って位

置づけて撮影したのが右端のX線写真です。偶然の結果ですが、同じ部位を3通りの方法で撮影したものであるので並べて観てみると、それぞれの撮影で得られるものと得られないものがよく理解できると思います。

こういったことを考えながら仕事をしていくと、年数を経るごとに臨床は進化していくのだと思いますし、そういうところに着目できればこの仕事の奥深さも楽しめると思います。次回は「臼歯部の平行法 補足編」をお伝えいたします。



図 4-1 2015.3.26 初診時 (42 歳)

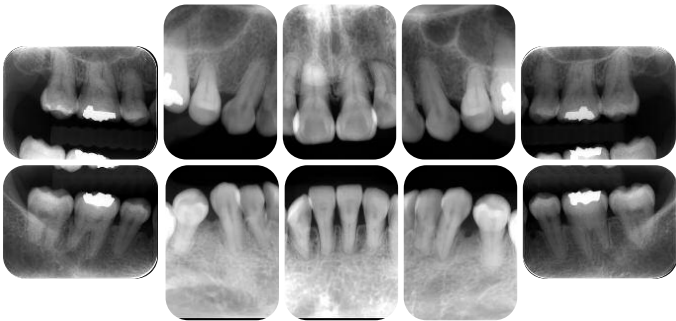


図 4-2 2015.3.26 初診時 (42 歳)

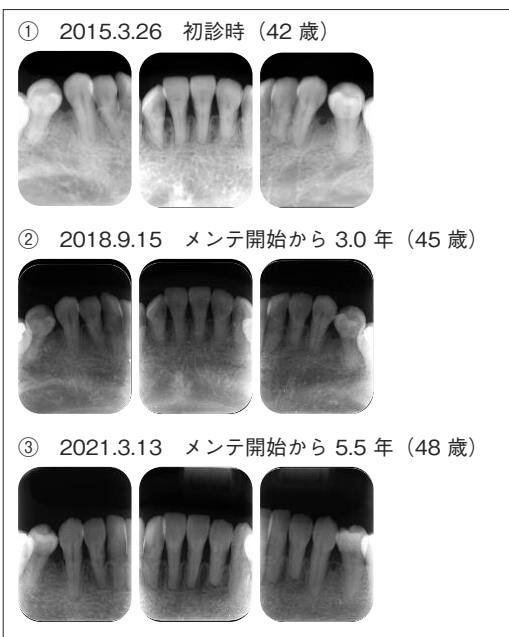


図 5



図 6-1

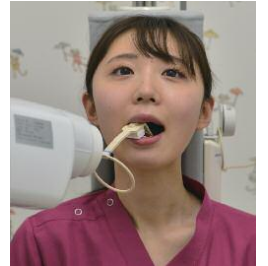


図 6-2



図 7-1 2019.2.27 初診時 (35 歳)

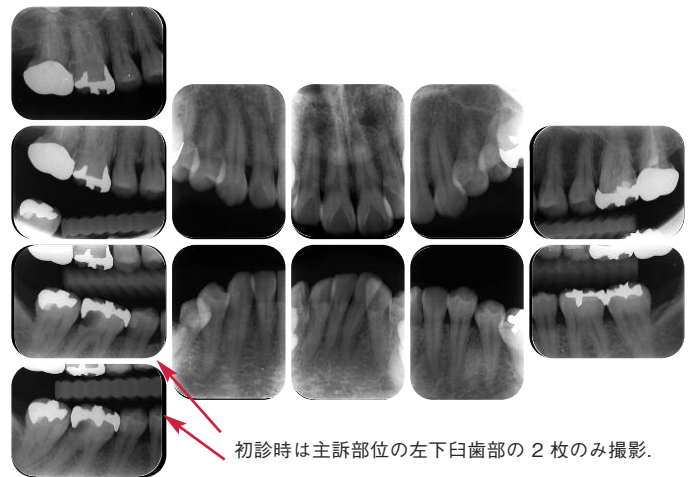


図 7-2 2019.2.27 と 3.6 初診時 (35 歳)

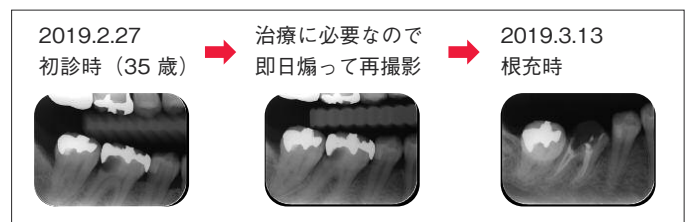


図 8



## 実践フォーラム

## 実践フォーラム

## さよならゆきちゃん



斉藤 仁 (札幌市開業)

ヘルスケア歯科診療を行うにあたって口腔内写真撮影は必須ですが、その際に使用するミラーの曇りを防止するために、みなさんはどうされていますか？当院では以前はプラスチックのケースにお湯をいれてミラーを温めていました(図1 いわゆる旧湯器ちゃん方式)。ミラーの水滴を拭くためにガーゼを用意し、お湯からあげる度に拭き取っていました。数年前からは水滴を拭く作業を省略するために、100均で売っているシリコンの鍋つかみを使用し、直接お湯に触

れないように工夫しました(図2 湯器ちゃん鍋つかみ方式)。

先日コアメンバーの田中正大さんからいい方法を伝授していただき、実際にやってみてとてもいい方法であることがわかりましたので、みなさんにご紹介いたします。

ゴーグルが呼吸によって曇ることに悩まされていた田中さんは、保温庫に入れて曇りを防止することを思いつき、うまくいったので、それをミラーを温めるのに応用したそうです。

ミラーはほどよく温められ、口腔内写真撮影を行っている短い時間では温度が下がることがなかったとのことで、早速真似させてもらうことにしました。

当院では、以前から薬剤や材料を冷所保存するために小型の保冷庫を使用していましたが、それに保温設定があることに気がつき、それを利用しました。

ポータブルで容量が比較的大きいツインバード社のもの(HR-EB07W 13L)(図3)を使用しているのですが、ミラーの保温の用途でのみ使用するのですでしたら、5Lの小型のものの方が場所をとらないのでいいかもしれません。保温庫はどのメーカーもだいたい60℃くらいなので、保温設定があるものであれば、安価なものでは5,000円くらいで購入できます。

お湯の準備、片付けなどの手間が省け、スタッフに好評です。



図1 旧湯器ちゃん方式



図2 湯器ちゃん鍋つかみ方式



図3 保温庫(ツインバード社)

## オンラインサロン紹介

○ 2023年6月13日(火) 20:30 ~

「一足早い納涼サロン」

6月のサロンはテーマのない交流会です。いつもはアルコール禁止ですが、この日だけはアルコール歓迎、おつまみ自由のウェブ飲み会。サロン常連の皆さまも、ご無沙汰の皆さまも、新入会員の皆さまも、モニタ越しにはありますが、みんなで顔をつきあわせて交流を深めましょう。

東京ワンデーセミナー、認証試験(ミーティング)、ヘルスケアミーティングなどこれからイベントが目白押しなので話題には尽きません。この日は無礼講で、楽しみませんか？

(古市貴暢)

○ 19thヘルスケア・ウエストスタッフ研修会

人生100年時代ヘルスケア歯科診療

日時：2023年6月25日(日) 9:50 ~ 16:00

場所：電気ビル共創館 3F (福岡市中央区)

基調講演：人生100年時代のホームデンティストの役割

講師 藤木省三(日本ヘルスケア歯科学会 コアメンバー)

会員発表：おひさま歯科クリニック(院長)

白木原歯科(歯科衛生士)

まるやま歯科(歯科衛生士)

参加費：院長 20,000円 勤務医 10,000円 スタッフ 3,000円

申込み：e-mail または Fax にて、①医院名 ②参加者名 ③職種(院長・勤務医・スタッフ等)を明記のうえ、富の原歯科 長岡 守 (e-mail : tominoharashika@dor.bbq.jp または FAX. 0957-42-5116) までお送りください。

受付後、参加費をご連絡いたしますので、お振り込みください。

申込み締切り：6月10日(土)

告知板

## 連載 10

## フォーラム

## フォーラム

## 【ヘルスケアと赤ちゃん歯科】 ウェル baby イング

大塚杏菜（歯科衛生士・その歯科クリニック）



会員サイト内：[赤ちゃん歯科ブログ]

## 育休から復帰に至るまでのプロセスと葛藤

歯科衛生士2年目のときにオープニングスタッフとしてその歯科クリニックに勤務し、現在9年目になります。

院長から「ボールペン一本でもみんなで決める」と言われ、私の2年目の春がスタートしました。スタッフ3名から始まったクリニックも今は11名に。数だけみれば順調だと思われる方も多いでしょう。実際に初めは入れ替わりながらもほぼ同じスタッフで駆け抜けてきました。ですが、6年目くらいでスタッフが変化、ようやくここ2年くらいで定着してきた感じがします。この9年間、何度も話し合いを重ね、様々なことにチャレンジしてきました。しんどい時期も数えきれない程ありましたし、失敗もしました。時には軌道修正しながら、トライしてダメならまた考える！ やりたいことを実現させるためにはどうしたらいいのかを考える、をモットーに無我夢中で歩んできました。

入社時とほとんど変化しないことは通勤に約1時間かかること。入社時と変化したことは、結婚、出産し、パート勤務になりライフスタイルが変化したことです。復帰に至るまで様々な葛藤がありました。それは、子どもの成長を近くで感じたい！ という想いが強かったことです。一方でブランクができることに対しての不安や後輩たちへの罪悪感で復帰しなければという想いもありました。そこで、復帰前に院長へ「母親として子どもに寂しい想いはさせたくない！ 第一は子ども！」という気持ちを伝え、どのようなスタイルで勤務したいのかについて話し合いを重ねました。そして、平日5日9時から15時までのパート勤務になりました。私が通勤時間がかかってもその歯科で働き続けたいと思った理由は、院長と目指す方向性が一緒だからだと思います。先頭に立つ院長は仕事に対して人一倍熱心です。これまで、その背中をずっと見てきたので、私も刺激になり、背中を押される想いで勤務してきました。長年勤めてきたからこそできた信頼関係があり、何かあれば助けてくれる1番の味方だと思っているので、その環境を捨ててクリニックを変えるという選択肢がありませんでした。そのため現在に至ります。

また、ありがたいことに妊娠したタイミングでヘルスケアの【赤ちゃん歯科】のグループに所属することになりました。赤ちゃん歯科では妊娠前からできることや出産後取り組めることなど、月に一度のZoomミーティングで先生方や先輩のママたちと情報を共有し勉強しています。いざ出産し、子どもを目の前に

すると学んだにも関わらず、悩みの連続でした。自分の気持ちとは裏腹に子どもには個性があり、自分の思うようにはいかないことに苦戦した日々もありました。ですが、グループの皆さんと共有したり、アドバイスしていただいたりと、今では心の拠り所となっています。

赤ちゃん主導の食育（BLW）を取り入れ始めてしばらくした頃（生後6ヵ月）に保育園に通わせることになりました。保育園の先生方に家での食事について伝えると、「?!」という反応。お菓子類は徹底的に拒否しました。子どもには卵、小麦、乳製品のアレルギーがあったため、少しは協力してもらえたものの、1歳3ヵ月になるころには「もうアレルギー以外のお菓子はみんなと同じものを食べさせる規則になりました」と言われてしまい、渋々了承することに…。献立表をみるとおやつ欄には0歳時クラスでもヤクルトが記載してあり、現在1歳時クラスではカルピスもでているようです。驚きますよね。これではカリエスリスクが高くなる一方で、心の中では言いたいことが溜まっていますが、ぐっと堪えることにしました。ですが、最近は保育園と家を割り切って考えられるようになりました。家ではおやつやジュースは与えていないので食べたいということもありません。遊んでいるときにお友だちが食べていても、欲しがることありません。今の環境でできる精一杯のことをやればいいんだ！ と思えるようになり気持ちが楽になりました。もちろん、保育園に感謝していることもたくさんありますし、小さい頃から家族以外の人と接するコミュニティがあることは子どもにとって刺激になり、家の中では得られない素晴らしい経験をさせていただいているので、早くから保育園に入れたことに後悔はしていません。育児には正解はないのでとにかく楽しく笑顔を絶やさずハッピーに！ をモットーに、今ある最大限の時間を大切に、子育てを全力で取り組み、歯科衛生士としてもまだまだ前進できるよう日々自己研鑽に励みます。

★月1回21時からZoomミーティングを行っております。興味のある方はぜひ1度参加してみてください！ お待ちしております。





り返りができ、スタッフとも共有して院内の成長・改善に繋がると感じました。  
最後にこの場を借りて、ご教授いただ

いた丸山和久さん、高木景子さん、オンラインサロン実行委員の方々に感謝申し上げます。

ぜひ皆様の医院でもいろいろ検索してみ、他の医院と比べてみませんか？

次回は志摩裕美さん（おおい歯科・CRASP 普及プロジェクトメンバー）にバトンを渡します。



年度	総患者数	実施者数	実施率
2018	1457	710	49%
2019	1339	543	41%
2020	1252	220	18%
2021	2200	730	33%
2022	2516	1018	40%

図 5 各年度の総患者数と CRASP 実施者数と実施率のデータ

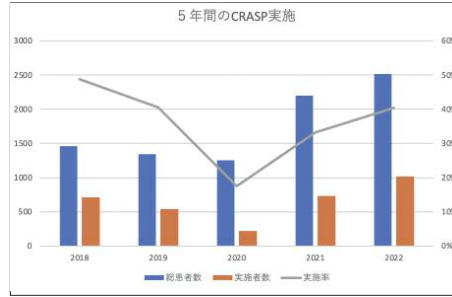


図 6 総患者数と CRASP 実施者数・実施率をグラフ化



図 7 CAT 実施数と分布

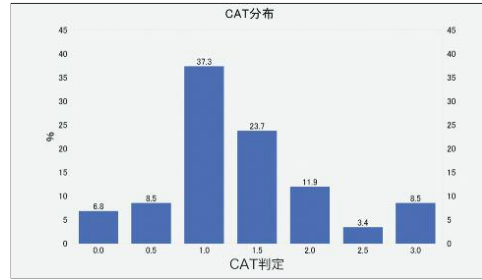


図 8 「グラフ」をクリックすると表示される



マー君の enjoy my life

2020年2月末(65歳)で開業38年目の河野歯科を廃業して、毎日が日曜日の生活を過ごしています。なかなかいいもんですよ。

by 河野正清

Vol.7 アジアをフラフラ周遊の旅

2022年10月18日から12月1日の45日間、東南アジア4ヵ国9都市(重複を含む)をフラフラと巡ってきました。少し大きめのデイパック1つ背負っての一人旅です。宿は基本安宿で千円から2千円くらいでしたが、まあまあ快適に泊られました。詳細は毎日ブログを書きましたのでQRコードから見に来てください。

言葉はどうしたの？ 英語ペラペラなの？ 歯科大卒業後ほぼ毎年(場合によっては年2,3回)お金を払って家族で海外旅行して多少のトラブルはなんとか凌いでこれた程度の英語力、自称「マー君のインチキ英語」で無事帰国できました。そもそも屋台や地元民のフードコートなどでは、英語すらまったく通用しなかったのが英語力は無用でした。

飛行機での移動はすべてLCCでしたので費用節約のため、機内持込荷物が無料範囲内の5KG以下に収めました。たったこれだけの荷物で45日間も生活できるんだ、と改めてビックリしました。自宅に帰ってきてみるとたくさんの持ち物に囲まれている、ほとんどは必須ではないんだと感じました。

宿は前述のように安宿、物価によって個室だったりドミトリーだったり。寝れば良いという方ですし観光する日は殆ど居ないので節約しました。東南アジアは安宿がたくさんありますね。

食事は屋台やフードコートなどで150円から800円くらいのローカルフードでした。地元飯でも何でも美味しくいただけていましたので、日本食を

探して食べたりは一切しなくても全然大丈夫でした。

インターネットのおかげで、スマホ一つあれば、観光情報、電車バスでの移動法、美味しい食事等々、日本語で検索できますので本当に便利になったものです。それもあってインチキ英語でもほとんど困りませんでした。皆さんも長期は無理でしょうけどアジアであれば4,5日あれば思った以上に楽しめるので、思い切って行ってみませんか？ 工夫次第でそんなに費用はかかりませんよ。ネットを検索すると2連休だけで海外旅行している猛者もたくさんいますよ。



マーの海外国内旅行、行ってきました



## 第7期 新任コアメンバーを紹介

### 【自己紹介凡例】

- ① 氏名 開業（勤務）地及び名称
- ② 出身学校（卒業年）、最終学歴等、当会以外の所属学会、他役職
- ③ 当学会入会のきっかけ、関わり
- ④ 会員へ一言
- ⑤ コアメンバーになって取り組みたいこと、抱負



- ① こうの ゆういちろう 河野 雄一郎 愛媛県鬼北町開業 医療法人鬼北の里歯科医院 理事長
- ② 東京歯科大学（2003年卒） 口腔ケア学会・愛媛県歯科医師会学術委員・愛媛県歯科医師会北宇和支部理事・東京歯科大学愛媛県同窓会理事
- ③ 開業当時は予防歯科に興味を持ったがどうしてもいかわからない状態で、愛媛県にて行われたセミナーに参加。現代表の高橋 啓さんと出会い 2014年に入会。実践セミナー 2期生、2021年認定診療所取得。実践セミナー実行委員、WEBセミナー委員会、医療の質とQI、グッズフォーラム所属
- ④ 若い会員の意見を吸い上げ次の世代へつないでいく。
- ⑤ 僕は決して先頭に立って引っ張っていくタイプではありません。その点では頼りなく感じることもあるかと思いますが、ヘルスケア歯科診療は院長一人のワンマンな診療ではなく歯科衛生士、歯科助手、受付その他医院全員で取り組むものです。同じようにヘルケア歯科学会もコアメンバーだけではなく、皆さんと一緒に作り上げて行きたいと思います。コアの先生にはなかなか話しかけにくいのですが、ぜひ私にいろいろな意見を聞かせてください。現在実践セミナー実行委員とWEBセミナー委員を担当しております。実践セミナー参加及びやって欲しいセミナーなどがありましたら、ご連絡お待ちしております。



- ① ふるい たかみつ 古市 貴暢 香川県高松市開業 医療法人社団明恵会 古市歯科医院 理事長
- ② 長崎大学歯学部（2001年卒）、香川大学医学部博士課程（2005年卒） 日本歯周病学会・日本臨床歯周病学会・アメリカ歯周病学会・日本口腔外科学会・日本小児歯科学会等
- ③ 医院継承にあわせて予防歯科への転換を内外に宣言したが、管理型の予防歯科スタイルに行き詰まる。大学の先輩である浪越建男さんに藤木省三さんを紹介していただき、その診療理念にあこがれ 2015年入会。2019年認証診療所取得。
- ④ 「僕自身の幸せ」をまず何より大切にしています。自分の幸せを計ることができる人間は、隣人の幸せを計れるでしょう。皆さん、僕を幸せにして下さい。僕が皆さんを幸せにします。
- ⑤ 本会入会する前は「噛みついてくるような雰囲気」だと神戸の丸山和久さんによく言われていましたが、あの頃は唾液検査を中心としたガチガチの管理型スタイルに疑問を持ちはじめ疲れていたのでしょう。藤木さんや本会諸先輩方の診療スタイルは、唾液検査等のリスク管理を重要とするものの患者の行動を主体としたもので、これを自院に取り入れて自然体で診療できるようになりました。  
コアメンバーを拝命するにあたり、僕がこれまで諸先輩方にしていただいたように会員の方々の悩みや疑問に真摯になって一緒に向かい合い、会員皆さんがより良い環境で診療できるように努めていきます。そしてそれが患者の幸せにつながる事がヘルスケア診療所としての本質と思っています。



- ① その いれん 曾野 偉錬 兵庫県神戸市開業 その歯科クリニック 院長
- ② 松本歯科大学卒（2008年卒） 日本小児歯科学会・日本顎咬合学会・日本アンチエイジング歯科学会・ICOI・JAID
- ③ 勤務医時代に参加したセミナーで初めてヘルスケアを知りました。その後、度々セミナーに参加させていただき、そこで得た学びを実践すべく地元神戸にて開業。開業と同時に 2015年日本ヘルスケア歯科学会に入会いたしました。2019年認証診療所取得。所属：WEBセミナー委員会・海外フォーラム・矯正フォーラム・赤ちゃん歯科・HP刷新プロジェクト
- ④ ヘルスケアはみんなで作っていく学会だと思っています。ぜひみんなで一緒に楽しく取り組んでまいりましょう！
- ⑤ コアメンバーに任命いただきありがとうございます。私自身、勤務医のころより多くの方々大変お世話になりました。勤務医時代には臨床の楽しみを、開業準備の際には様々なアドバイスをいただき、開業してからも様々な学び、悩みを解決に導いていただきました。そのおかげで今の自院がございす。これまでの先人の方からいただきました学びや経験を学会の皆様と共有し、さらに新しいことにチャレンジしていくことで会や会員の皆様の発展に寄与できればと考えております。皆様、なにとぞよろしく願いいたします。

### 『院長、スタッフ愛を叫び！』

親愛なるスタッフのみなさんへ (林 浩司 はやし歯科医院)

毎日一緒に仕事をしてくれているスタッフのみなさん、いつもいつも本当にありがとうございます。みなさんのお陰で「はやし歯科医院」は来年20年を迎えます。患者さんも毎日いっぱい来てくれて、予約は1ヵ月先なんてことも珍しくない状態です。

自分一人では診療の準備も片付けも何もできません、というかどこに何があるのかも知りません。みなさんの存在があってはじめて医院が成り立っていると書いても過言ではありません。



それでは一人づつ感謝の言葉として…

SNさん：開業からずっと一緒に仕事してくれてもうすぐ20年のお付き合いです。これからも忌憚のない関係どうかよろしくお祈りします。

AAさん：専門学校卒業してから当院に来てくれて、ずっと辞めずに勤めてくれてありがとう。まだまだお子さんも小さいのでワークライフバランスを大事にどうぞ。

SSさん：毎年ヘルスケアミーティングと一緒に参加してくれて本当に感謝しています。お子さんも社会人になったのでこれから益々歯科衛生士の仕事に燃えてください。

HMさん：いつもスタッフを代表していろいろ提案してくれてありがとう。言い

### 25周年記念 ヘルスケアから愛を叫べ！

辛いこともあったと思いますが、これからも率直な意見ををお願いしますね。

GAさん：当院に来て5年目になりますね。いつも院長のくだらない話を聞いてくれてありがとうございます。Gさんの話やすい雰囲気がとても良いですよ。

KMさん：お子さん4人産んでもまだ当院で仕事してくれてありがとうございます。本当に育児大変だと思いましたが、これからも長く一緒にやっていきましょう。

HSさん：受付でいろいろな患者さんに対応してくれてありがとう。中には本当に困った患者さんもいて大変ですが、その時は遠慮せずいつでも相談してくださいね。

ということで、これからもチーム一丸となってヘルスケア歯科診療をよろしくお祈りします！

ヘルスケアから愛を叫べ！



みなさま、初めまして！ 上田愛莉と申します！

私はその歯科クリニックに入社して3年目になります。入社した理由は、もともと興味があった往診や高齢者歯科に取り組んでいることと、予防に取り組んでいることに魅力を感じたからでした。当時、院長やチーフはお口の健康を通じてその方の健康を守り育てる医院にする！と、しきりにおっしゃっていました。その言葉が後押しとなり、入社することになったのですが、今思えばその言葉がヘルスケアへの入口だったのだと思います。

入社から最初の1年は日々忙しい診療に携わりながら、口腔内写真の練習、院内



### 『やっぱり私はヘルスケアを貫くの！』



上田愛莉 (その歯科クリニック)

での勉強会など、忙しくも充実した毎日を送っておりました。そんな折に、認定歯科衛生士であるチーフが産休に入ってしまった、充実した日々が一変…

毎日仕事をこなすのがやっとな状況になってしまいました。そんな毎日に心身ともに疲弊してしまい、「このままどうなってしまうのか…」という不安を抱えるようになっておりました。ですが、こんな私を支えてくれたのは当院に通ってくれている患者さんたちでした。毎日疲れた様子が出てしまっている私たちに優しく「頑張って〜」と声をかけてくださったり、「これ食べて〜」と、差し入れを届けてくださったり。当院のピンチを支えてくれたのは、間違いなく当院の患者さんたちでした。

このように患者さんたちと深く関わり、信頼関係を築いてきたのは産休に入ったチーフやこれまでの先輩方であり、患者さんと深く長く関わるヘルスケアとしての取り組みが地域との深い関わりを作っていると

実感することができました。それから徐々に後輩も増え、気づけば私も入社時に頼りっぱなしだった先輩と同じキャリアとなっていました。

今現在も先輩や復帰したチーフにたくさんの迷惑をかけておりますが、私自身が受けた学びや経験を後輩や地域の方々に伝えていき、私自身、ヘルスケアの先輩方に少しでも近づけるよう日々楽しく学んでまいります！

これからもご指導ご鞭撻のほど、なにとぞよろしくお願いいたします！



☆ セミナー告知 お問い合わせは 日本ヘルスケア歯科学会 事務局 email : center@healthcare.gr.jp

# 1日で理解できる「ヘルスケア歯科診療」 東京ワンデーセミナー2023

2023年6月25日(日) 10:00~16:30 エッサム神田ホール2号館

定員：約100名	参加費：会員歯科医師 10,000円
対象：ヘルスケア歯科診療を知りたい人	昼食付 会員その他 4,500円
実践したい人	非会員歯科医師 12,000円
実践セミナー参加者及びスタッフ	非会員その他 6,500円
	学生：無料（昼食はつきません）

5/10  
受付開始



お申込みはホームページまたはこちら

※詳細はこのニュースレターに同封のフライヤーをご参照ください。

## ヘルスケア歯科診療 だからこそ必要な コミュニケーションセミナー

8.6 SUN 10:00 ~ 16:00 (開場 9:30)

@川口フレンディア  
〒332-0015 埼玉県川口市川口1丁目1-1

※詳細はこのニュースレターに同封のフライヤーをご参照ください。

講師

渡辺 勝+わたなべ歯科スタッフ



対象 ヘルスケア歯科学会会員と  
その診療所スタッフ

募集人数 50名

参加費	会員歯科医師	10,000円
	会員スタッフ	5,000円
	非会員スタッフ	7,000円

(昼食はありません、各自お済ませください)

6/6 受付開始



お申込みはホームページまたはこちら

## 歯を守るう蝕治療

スタッフと進めるカリエスマネジメントの実際

9/3日 open 09:30  
10:00  
16:00

【場所】 エッサム神田ホール  
2号館 (2-B01)  
〒101-0045 東京都千代田区神田錦糸町3-2-2

6/6 受付開始 学会ホームページにて。

定員	50名 (最少開催人数 25名)
参加費	会員歯科医師 13,000円
	会員その他 6,000円
	非会員歯科医師 15,000円
	非会員その他 8,000円
	(参加費に昼食代を含みます)



講師 杉山精一  
日本ヘルスケア歯科学会 副代表



講師 蓮見 愛  
医療法人精泉会 杉山歯科医院勤務  
日本ヘルスケア歯科学会 認定歯科衛生士

※詳細はこのニュースレターに同封のフライヤーをご参照ください。

好評  
配信中!

いつでも・どこでも！ 一人でも・グループでも！

## カリエスマネジメントセミナー (全7回) 2022

講師：杉山精一 (日本ヘルスケア歯科学会 副代表・CRASP 開発者)

杉山精一さんによる「カリエスマネジメントセミナー全7回」がオンデマンド配信 (レンタル) でいつでも受講できます。院内勉強会にぴったりです。

対象：会員・非会員問わずカリエスマネジメントを学びたい方	
受講料：シリーズレンタル (全7回) 1年間レンタル	10,000円
エピソードレンタル (1回) 30日レンタル	2,000円

vimeo オンデマンドで  
e-Learning  
4.18 START!



パソコン・タブレット、スマートフォンに対応

※詳細は学会ホームページをご参照ください

## クリニックのWiFiについて ①



森 一弘 (学会認定ウイステリアサポート技術者 アクセス代表)

### ☆ アクセス

〒 842-0033

佐賀県神埼郡吉野ヶ里町豆田 2103-13

TEL. 0952-51-1776 ・ FAX. 0952-51-1767

携帯 090-1920-7894

URL <https://www.access-dental.jp/>

URL <http://www.access-pcdoc.jp>

E-mail [kazu@access-pcdoc.com](mailto:kazu@access-pcdoc.com)

院内のネットワーク環境にWiFiを導入されているところは多く、既に数年前からスタンダードになっていると思います。とくにiPad等のタブレット端末を診療現場で活用されているところは必須ですね。ウイステリアを使っておられる場合、CRASP入力にiPadを活用されるとより便利です。

さて、このWiFiを院内で使っていて「速度が遅い」「接続が不安定」といった現象に悩まされることはありませんか？筆者も数多くのクリニックでネットワーク設定やWiFi導入に関わって参りましたが、我々専門家さえ、完璧に満足していく安定したWiFi環境づくりは難しいものです。単に無線電波を飛ばせばいいというものではありません。

WiFiについて簡単に説明すると、無線LAN接続技術のひとつで、正式には「IEEE802.11」という規格名です。電波なので周波数があるのですが、一般的に使用される周波数帯には、大きく2種類があり、2.4GHzと5GHzがあります。2.4GHzは障害物に強くより広い範囲に電波を届けます。一方5GHzは2.4GHzに比べて高速で信頼性の高い接続が可能ですが、障害物に弱いという長距離に不向きな弱点があります。現在一般的に販

売されている無線LANの機材は、ほとんどこの2種類の周波数帯が使える仕様です。

おそらく多くのクリニックでは、家電量販店で無線ルーターと呼ばれる商品を購入して設置しているパターンが多いでしょう。この一般的な家庭用無線ルーターは自動設定のモードがあるので、特に詳しい知識がなくても、比較的簡単に既存のネットワーク内に導入が可能です。インターネット接続程度であればそれでも十分ですが、院内の歯科システムを使う場合は、それでは不十分で正常に動作しなかったり、不安定になりやすかったりする可能性が高いです。

それを回避するためには、無線ルーターをクリニックのネットワークに合わせて手で設定をすることが重要となります。技術的なことを詳しく説明するとややこしくなるので、簡潔に絞ると、「無線ルーターを固定IPにアクセスポイントに設定すること」です。設定方法についてはメーカーによって様々なので割愛しますが、これが設定の最低条件です。この説明も詳しくない方々にとっては意味不明だと思いますし、この設定をするにも、院内のネットワーク全体のことがわかっていないといけないので、可能な限り専門家に設定をお願いした方がよい

でしょう。

先に2.4GHzと5GHzの違いについて説明しましたが、5GHzの方がより新しい規格なので、スピードも早く信頼性も高いのですが、実際に現場での動きをみると、2.4GHzを使った方が安定して動く傾向があるように感じます。単に新しい規格だから5GHzいいと考えがちですが、筆者の経験上は2.4GHzを使った方が総合的にはよさそうです。

あと、無線ルーターもパソコンと同じような機材なので、俗にいう「フリーズ」のような状態になります。一般的には24時間電源つけっぱなしなので、ときどき再起動をさせた方が安定して動きまわります。WiFiの不調を感じたときに、無線ルーターを再起動（電源の入切）するだけで調子が良くなることはよくあるので、試してみたいところです。

また、当然ですが無線ルーターも時間とともに劣化し、スピードも安定感も悪くなっていきますので、長くても5年程度で新しいものに買い替えた方がいいでしょう。5年もたつと無線そのものの技術も向上して、より安定、よりスピードアップしたものが開発されており、無線環境のアップグレードにもなります。

次回もWiFiについて、もう少し掘り下げてみたいと思います。



## SNS/YouTubeで情報発信中！

学会 web サイトの更新情報(セミナー・イベント情報)をほぼ  
随時発信中！ 医院のスタッフの方もどなたでも登録 OK !  
\*会員限定のメールマガジンも不定期配信中！ 事務局までメ  
ールアドレスを登録してください。



## ウェビナー報告

新オンラインサロン 2023年2月～4月

### 新ヘルスケアオンラインサロン

2023年2月14日(火)20:30～ 運営：古市

チェアを増やすにあたり、診療の質を落とさずにやり切るための工夫

盛岡市開業のゆいとびあ歯科 藤本 淳さんをメインスピーカーにお招きして「チェアを増やすにあたり、診療の質を落とさずにやり切るための工夫」と題したオンラインサロンを開催した。

藤本さんからは、平成18年にユニット4台から開業され、ユニット9台まで順調に医院を拡張され、さらに診療の質を落とさずに地域に根付いた医業を続けられているお話をたっぷり聞かせていただいた。私自身も自院で感じる「拡張」と「時間・質・スタッフ教育の壁」にどう取り組まれてきたのかは、非常に興味深いものだった。

医院の改革のために「仕組み化」をどのように作り、維持することが重要で、ゆいとびあ歯科ではスタッフが当事者意識を持つために様々な取り組みがされていた。院長はあくまで「道しるべ」を示す者であり、ただのトップダウンではなく、スタッフ全員が自主的に動けるよう目標意識を持てるような環境づくりを大切にしている。パワーパートナーとしてのスタッフは、全員お互いがかけがえのない存在であるということよく伝わった発表だった。

またゆいとびあ歯科でのママさん患者のための一時託児室や栄養士による食事指導など、個性的な取り組みは個人的に興味があり、TTP（徹底的にパくる）かTKP（ちょっと変えてパくる）ことができないかなと思った。藤本さんの発表は1回のオンラインサロンだけでは足りないもので、今後のサロンまたは

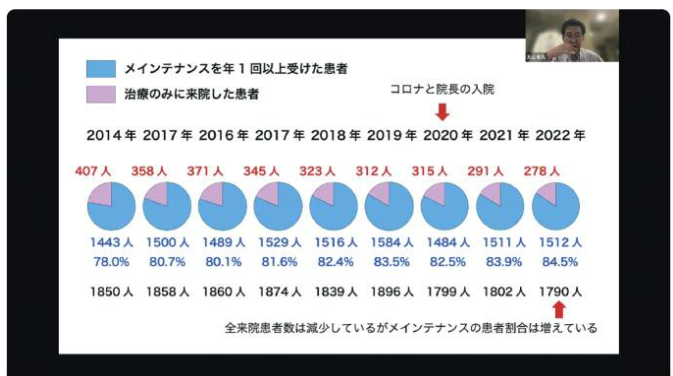
Webセミナーでもっとお聞かせ願いたいと思う。

(報告：古市貴暢・医療法人社団明恵会 古市歯科医院)

2023年3月14日(火)20:30～ 運営：島野  
ウイステリア教室(集計と検索を中心に)

藤木省三さんは喉の調子が悪いためお休み。ウイステリア検索の仕方について丸山和久さん、高木景子さんにお話をいただきました。「メンテナンス患者数」「CRASP集計」「CAT集計」や「唾液量」など丸山さんからお話があり、藤木さんから預かった操作方法の動画を見せていただきました。また、高木さんによるウイステリアをカスタムした状態からの検索についてもお話がありました。カスタムし過ぎるとバージョンアップの際大変であるお話も聞くことができました。杉山精一さんも加わり「来院履歴を入力していく意味」についても触れられました。

「記録と検証」になくはならないウイステリアですが、使い方を学ぶ機会が新型コロナウイルス感染症拡大の中でなくなっていったので、自分のように間違った使い方をしないよう、今後はZoomや動画を用いて使用方法を広めることで間違いなくスムーズに多くの方が使えるようになっていけるといいなと思いました。(報告：島野圭介・島野デンタルオフィス)



2023年4月11日(火)20:30～ 運営：古市  
市販子ども用歯みがき剤ガイド改訂、よもやま話

頒布品プロジェクトが2023年1月に改訂版を作成した「市販子ども用歯みがき剤ガイド(以下、歯みがき剤ガイド)」の作製現場裏でのお話を西村 誠さん中心にさせていただいた。

歯みがき剤ガイドは以前より本会の頒布品として販売されており好評を博しているが、作成されてしばらく年月が経っており、フッ化物濃度など内容の変更を含めた改訂が求められてきた。

プロジェクトの皆さんはこれを機に文章の変更だけではなく、デザインを大きく刷新できないかと話し合いを重ねられた。大切になるのは、このリーフレットを主に読む20～30歳代のお母さんたちが「手に取って、開きたくくなるような」デザインであること。文章も読みやすく、お母さんたちが求めている情

### 成長曲線

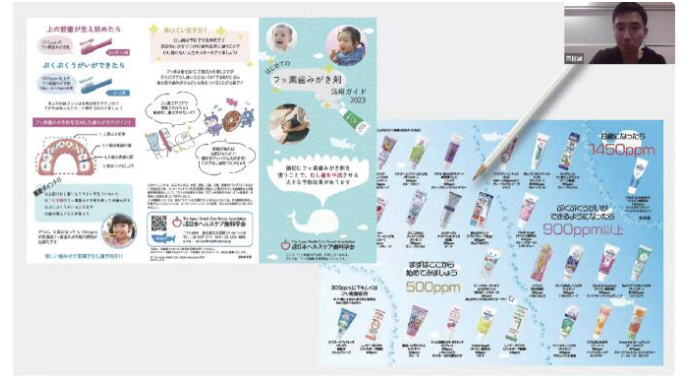
肩の力を抜きましょう!

- ・ 3日坊主を繰り返す
- ・ TTP→TKP→OKP→オリジナル

↑ おもいきりパくる

報を効率よく理解できるように工夫された。載っている歯みがき剤も、プロジェクトの皆さんが実際にドラッグストアなどで調査して、よく売っているものを選別するこだわり。まさに患者目線のガイドとなった。

今回発表された西村さんはまとめとして、チームで考えることでまとめ、細かいところまで目の行き届いたものができた。これからも適宜改訂を重ねて、最善の情報を患者に届けたいとおっしゃっていた。初刷も完売し、これから重版を重ねて、ますます歯みがき剤ガイドがヘルスケア診療所内に定着することを願う。(報告：古市貴暢・医療法人社団明恵会 古市歯科医院)



## Healthcare bibliography

### 雑誌掲載

- 人生 100 年時代の小児歯科に期待すること  
～う蝕と歯周病を過去の病気のできるのは小児歯科！～  
藤木省三  
小児歯科臨床 4 月号 p.14-27 東京臨床出版
- 人生 100 年時代の小児歯科に期待すること  
～う蝕と歯周病を過去の病気のできるのは小児歯科！～  
う窩ができる前の対応について  
高橋 啓  
小児歯科臨床 4 月号 p.28-37 東京臨床出版
- ドクターいずみの あのねのね、歯の根のネ！  
第 9 回 仮歯で噛めるからって、来なきゃダメダメ！  
第 10 回 ゴムのシートが大切なワケ  
泉 英之  
nico 3 月号, 4 月号 p.30-32 クインテッセンス出版
- 前歯が突然落ちてきた。私に笑顔が戻るまで  
第 15 話 いよいよインプラント手術当日だ！  
第 16 話 インプラントの手術がはじまった！  
高橋 啓 (ペンネーム：坂本慎太郎)  
nico 3 月号, 4 月号, p.47-49 クインテッセンス出版
- 予防の常識・非常識  
藤木省三  
nico 3 月号, 4 月号 p.60-61 クインテッセンス出版
- 歯周治療の確実性を高める！  
“もっと見える” マイクロスコープの Tips  
第 1 回 “歯肉縁下が見える” って、こういう状態  
杉山幸菜、高山祐輔  
歯科衛生士 4 月号 p.76-79 クインテッセンス出版

### ヘルスケア歯科学会会員の 執筆掲載雑誌・書籍を報告!

報告：大井孝友

- 魂のハイジーンワーク  
“名ばかりのベテラン歯科衛生士” になっていませんか？  
奥山洋実  
DHstyle 3 月号 p.108-109 デンタルダイヤモンド社
- 魂のハイジーンワーク  
「辞めます」と言う前に  
奥山洋実  
DHstyle 4 月号 p.98-99 デンタルダイヤモンド社
- あなたのハイジニストワーク、それで大丈夫？  
NG スキルをチェックしよう！①  
プロービングの NG スキル  
落合真理子  
デンタルハイジーン 3 月号 p.242-246 医歯薬出版
- あなたのハイジニストワーク、それで大丈夫？  
NG スキルをチェックしよう！②  
検査後の説明、いつも同じになっていませんか？  
検査資料の読み取り方と活用  
落合真理子  
デンタルハイジーン 4 月号 p.384-391 医歯薬出版
- Chair Side Cafe  
新型コロナ重症者病床からの生還  
突然襲ってきた危機の顛末  
大井孝友  
デンタルダイヤモンド 4 月号 p.106 デンタルダイヤモンド社



## ウェビナー告知板

- Web セミナー (有料・要登録)
- 2023 年 5 月 21 日 (日) 9:30 ~ 12:00  
パネリスト：泉 英之 (長浜市開業)  
ホームデンティストだから対応できる外傷歯と自家歯牙移植
- 2023 年 5 月 23 日, 6 月 6 日, 6 月 20 日 (全 3 回 6,000 円)  
パネリスト：落合真理子, 山田美穂  
ヘルスケア歯科衛生士新人初期研修 2023

- 2023 年 6 月 11 日 (日) 10:00 ~ 12:00  
パネリスト：有松稔晃 (北九州市開業)  
歯科矯正専門医として伝えたいこと
- 新オンラインサロン (無料・登録不要) 毎月第 2 火曜日
- 2023 年 6 月 13 日 (火) 古市貴暢 (進行役)  
一足早い納涼サロン
- 2023 年 7 月 11 日 (火)  
障害者歯科フォーラム
- 2023 年 8 月 9 日 (火)  
グッズフォーラム (予定)

# ヘルスケア フォーラム

## 第15期 歯科衛生士育成プログラム

### 基礎コース 実技実習

2023年1月29日～3月26日（東京／神戸）

#### 東京②（実技実習 2023.1.29）

今回の講習では午前中にシャープニングとSRP、午後に超音波スケーラーの講義と実技を行いました。

シャープニングでは、自分で研いだキュレットと講義中に研いだキュレットの切れ具合の違いを知りました。しっかりとシャープニングされたキュレットを使用することで歯面に無駄な負担をかけ過ぎずにSRPを行えることを学びました。普段は歯石を丸めてしまうことがあるので、よくシャープニングしたキュレットでルートプレーニングできるよう練習を重ねていきます。

SRPの講義では、探知用のインスツルメントの違いを学びました。私は普段の臨床でWHOプローブを使用していますが、エキスペローラーを使用して探知してみると指先の感覚が研ぎ澄まされるように感じました。今後は探知しているものが歯石なのか、カリエスなのか、CEJなのかを指先で確実に感じ取って施術を

行いたいと思います。模型を使つてのSRP実習では、固定の置き方や、キュレットの引き方をみていただき、無理のない姿勢で行うことの大切さに改めて気づきました。学校で学んだ定型的な方法だけではなく、「どうしたらやりやすいか?」ということ自分で考えながら、臨床に励んでいきたいと思っています。

超音波スケーラーの実習では、空き缶を用いて歯面への負担が少ない当て方を学びました。抜去歯を用いた実習では、歯石を除去するためには私が思っていたよりゆっくりと動かす必要があることを知りました。臨床では縁下歯石は目視で除去することができないので、前述したインスツルメントを使用して施術の正確性を高めていきたいと思っています。

（伊平泰子 歯科衛生士・  
医療法人あすなる歯科）



#### 神戸②（実技実習 2023.2.5）

歯科衛生士育成プログラムの第2回の実習は、シャープニング、SRP、超音波スケーラーでした。盛りだくさんの内容で、一日があつという間に過ぎました。午前、午後の実習を通じて共通したキーワードは、「考える」ことだと感じました。

- ・それぞれの検査から得られる情報を読み取り、SRPが必要かを考える。
- ・縁下を探知し、触れるものの形状や歯根形態を見極め、SRPの方法を考える。
- ・キュレットワークでは、選択するスケー

ラーの種類、ストロークの長さや向き、レストの位置や術者の位置を考える。

・超音波スケーラーでは、目的に合ったチップとパワーを考える。

など、実習のなかではたくさんの考える場面がありました。

そのなかで、とくに印象深かったのは最後臼歯遠心面のキュレットの選択と動かし方でした。

開口量が少ない場合、13・14番のグレイシーキュレットでは、垂直ストロークが難しいときがあります。同じキュレットで、ストロークを水平にしてはどうか。それでも難しければ、17・18番のキュレットを水平ストロークにしてみてもどうか。開口量に制限があつても、操作しやすい方法があることを体験できました。

一人ずつ口腔内の状態は異なるため、基本のやり方や基本のスケーラーでは、やりにくいときがあります。そのときに、ほかの方法はどうかと考え、応用することが大切だとわかりました。また、応用するためには自分でバリエーションを増やすことも必要だと感じました。

メンテナンスも歯周治療も、起こっている事（症状）に対して、原因とそれを解決する方法を考え、施術します。その積み重ねが、患者さんの口腔内環境の維持や改善につながると思います。

今回は、実技検定もあります。検定に向けて日々練習中ですが、検定に合格することが最終目標ではなく、育成プログラムで学んだ技術を実践し、知識をさらに深める努力を続けたいと思います。

毎回充実した実習ができるように準備をしてくださるコーススタッフの皆様、事務局の皆様、ありがとうございます。最後の実習まで頑張ります。

（渡辺洋子 歯科衛生士・  
こんどう歯科医院）



## 神戸③ (実技実習 2023.3.19)

検定の当日の流れは8時45分集合で9時から順に3グループに分けて口腔内写真撮影、その後2人1組の受講生同士の5グループで合計4クルールの歯周組織検査検定でした。

私の口腔内写真撮影は最後の3グループ目でした。事前に自分が撮影するスタッフの口腔内写真の見本を配っていただき、それを見て構図や口腔内の状態を理解することができたので、本番すぐに知らない口腔内を撮影するわけではなく安心して撮影に挑むことができました。順番になると実習室に移動し、指定された番号のチェアで撮影準備をします。みんな深呼吸をして検定スタートしました。いつもの順番で撮るつもりが側面観の撮影を忘れて前歯の裏側を先に撮影してしまうというプチハプニングがあり、かなり焦りました。撮影後は写真の確認をして「終わりました」と試験官に伝えて終了です。準備中も検定後もスタッフの方が雰囲気のを和ませて誘導してくださったので、検定の10分間以外はピリピリとした緊張の雰囲気はなくてよかったです。

歯周組織検査検定は3クルール目の相互で、先に術者側でした。開始までの待ち時間にチェアの動作確認と口腔内の事前確認をしたりスタッフの方とも話すことができたので思ったより緊張せずに検定に挑めました。ただびっくりしたのが想定外のチェアの動きで、ものすごくスローだったので持ち時間20分しかないのに体感1分くらいありました。検定開始の合図とともにチェアを倒しながら患者さんへ説明をしてロスタイムを減らしました。集中していたので試験官スタッフから見られている緊張はあまりなく、こちら「終わりました」と伝えて終了し、4クルール目の患者さん役をします。私は患者さん役の方が術者の緊張が伝わってきて緊張しました。終了後、片付けをして楽しみにしていた昼食タイムに移ります。今回も美味しいお弁当をみんなでワイフ

イ楽しくいただきました。お昼からはCRASPの実習と検定の発表、その後追加講習がある方は実習室でフォローアップの流れでした。私は口腔内写真は合格でしたが歯周組織検査はウォーキングの幅が広い箇所があったのでそちらを教えてください、ギリギリ合格となりました。11月からの約半年間ずっと不安でしたが、なんとか検定も終わってあとは症例作成で、今は患者さん選びが難しいなあとか苦戦しているところです。このような機会を儲けてくださった先生や教えてくださったヘルスケア歯科学会のみなさんに感謝して、夢だった認定歯科衛生士を目指して頑張りたいと思います！

(竹中まりん 歯科衛生士・  
梶原歯科医院)



## 東京③ (実技実習 2023.3.26)

今日は基礎コースの検定がありました。口腔内写真の検定では、練習で1度も手が震えたことはなかったのに関わらず、うまく撮れないと思った途端に手が震えだし、全力を出し切れませんでした。

前日から歯周検査を患者さんに行っているときに手が震え出してしまうほど緊張していた私ですが、口腔内写真の検定で会場の雰囲気を理解し歯周検査では緊張しつつも落ち着いて練習通りにできました。

基礎コース全体を通して、知らなかったことや知ってはいるが詳しくは知らなかったことなどたくさんを勉強させていただきました。教えていただいたことは翌日から医院で実践し、できるようになったことの喜びを感じました。で



きるが増えると日々の診療も今までよりも楽しく、ほかにこんなこともやってみたくて昔に比べ意欲的になった気がします。

技術面だけでなく、同じ目標にむかって高め合い、励まし合える仲間ができたことが嬉しかったです。他院の考え方やメンテナンスの方法、検定の練習方法など、今までの私なら知ることのできなかったことを情報交換してシェアすること、日々の疑問を解決できたことが救いとなりました。

検定に向けて不安になりながら練習し、不安や焦りを仲間に吐露し、思考を巡らせた日々はとても充実したものとなりました。

ヘルスケアの諸先生方、インストラクターの方々、たいへんお世話になりました。ありがとうございました。

(須藤由香里 歯科衛生士・  
おかもと歯科医院)



歯科衛生士  
育成  
プログラム

## 認定歯科衛生士のみなさまへ

「認定歯科衛生士 取得ポイントのお知らせ」「認定歯科衛生士更新のお知らせ」を対象の方に同封いたしました。申請された方で、取得ポイントに誤りがあった場合や、お知らせが同封されていない方は、事務局までご連絡をお願いします。また、「ポイント申告書」を未提出の方は受付いたしますので、ご提出ください。

## スプリングセミナー 2023

2023年3月12日 AP 浜松町

### 報告



高澤淳仁（志木市開業）

1部：相田 潤先生（東京医科歯科大学教授）

2部：上田愛莉さん（歯科衛生士・その歯科クリニック）

講演「口腔の健康と全身の健康：国際的な疫学研究と因果推論」

相田 潤先生は口腔の健康が全身の健康と生存に寄与していることをデータを基に示された。世界と比べて日本の歯科疾患実態調査のデータをみても、今後も歯科医療の必要性は変わらないこと、とりわけ12歳時DMFの低下や8020達成者の増加などに目がいき、歯科需要は減るばかりだという認識は誤っているという指摘をされた。各世代でも総じて未処置う蝕の有病率は世界と比べても同水準で30%以上であること、超高齢化を背景に80歳で19本以下の占める人口は900万人以上というデータは、今後も歯科医療の需要が減らないことを意味する。これらの内容は客観性と説得力があったが、「我々の聞いてきた、刷り込まれた？ お話」とは真逆の視点からの内容だったのでいささか驚いた。

私なりの解釈を加えてみると、つまり歯科診療室に患者があふれた、う蝕の洪

水と言われた異常な時代を経て、口腔衛生観念の向上、フッ化物配合歯磨剤の普及、歯科医療提供が充足した現代日本で、ようやくう蝕が減少し、やっと世界水準に追いついたということではないだろうか。一方で、それでもなおさまざまな理由で歯科受診をしない、できない3割以上の国民の存在が浮かび上ってくる。先生は講演中「私は社会が大事だと思っている」とおっしゃいました。日本ではあまり歯科受診と社会的格差を基にしたデータがないとのことだが、社会的格差が歯科受診に影響していることは想像に容易い。一生涯を通して口腔の健康を維持するためには、歯科受診がままならない人たち、とりわけ一般に費用負担も発生する12歳以上の受診率が低下する思春期世代、自分の健康を顧みず忙しく働く現役世代に、予防的な観点からより注目していきたい。今回のご講演で歯科医療の「新たな道しるべ」を明確に示していただいたと思う。今後も相田先生の発信には継続して注目していきたい。

発表「その歯科の高齢者の方への取り組み～患者と生涯にわたって関わっていくために～」

その歯科クリニックでの高齢者への対応について、歯科衛生士の上田愛莉さんの発表があった。「神戸を日本一健口寿命地域に！」という医院理念のもと、医院や往診先でのフレイル予防に取り組まれ

ている内容について、さらに超高齢化社会を迎える日本において、健康寿命を延ばし、人生最後の10年を尊厳のある豊かな時間にする、生産性のある元気な高齢者があふれる社会を実現することが課題であると解説された。具体的な取り組みとして、60歳以上の方の体重、身長、握力を測定して歯科治療前後や、定期メンテナンス時に継続的にデータを取り、成果に結びつけていることを紹介いただいた。また、フレイルドミノを食い止めるために、昨年のヘルスケアミーティング2023で国立長寿医療センターの荒井秀典先生が説明された「在宅活動ガイド：HEPOP」を活用してフレイル予防を行った実際の症例を示し、その有用性について紹介された。最後に地域包括支援システムのなかで多職種連携の必要性について、メンテナンス時など患者さんの変化に素早く気づいて差し上げることなど、歯科でこそその役割について説明があり、発表者の上田さんは2年目とは思えない目的意識をもって日々の診療に従事していること、その歯科クリニックでのチーム一丸でさまざまな取り組まれていることを知り大変感銘を受けた。

今回の「スプリングセミナー」は、永く我々を苦しめてきたコロナウィルスの感染拡大も落ち着き、社会的にもさまざまな制限が緩和、解除されてきたなかで開催されました。リアルであるからこそ感じる、その場の雰囲気や緊張感、話す方の内に秘めた熱い思いが伝わってきました。私自身、あらためて歯科医療が患者それぞれの食べることをサポートし、全身の健康に多大な役割を果たしていることを再認識させられました。また高齢化社会における歯科医療の在り方と対応策について、たくさんの気づきと今後への勇気をいただいた。これからの明るい未来に向けて新たな時代へ動き出すぞ！まさにそんな「春を感じさせる1日」になりました。





## 第 16 期生(2023 年度) 募集のご案内

東京・神戸での分散開催となった 15 期も無事終了し、今期より 1 会場で全員揃っての開催となります。前期中様講義のオンライン配信と会場での実習になりますが、今期は実習日を 1 日増やし、よりきめ細かい指導ができるようにしました。また Zoom による実習や検定の補足講義と質疑応答をあらたに加え、実習内容の理解を深め検定へむけ不安なく十分な準備ができるようにサポートしていくことにしました。スタッフ一同、ヘルスケア歯科学会の掲げる「ヘルスケア歯科診療」を担う歯科衛生士の育成に全力で当たらせていただきます。(田中正大)

### 基礎コース日程

内 容： 講義・実習講義・相互実習および検定

講 義： オンライン配信（配信期間内に各自視聴学習，配信期間は別途案内します）

LIVE 講義&質疑応答 各回 21:00～22:00（参加は任意，アーカイブ配信あり）

2023 年 10 月 31 日（火）

12 月 12 日（火）

2024 年 2 月 20 日（火）

実 習： 太陽歯科衛生士専門学校（東京・日暮里）8:45～16:30（予定）

2023 年 9 月 18 日（月祝）

11 月 19 日（日）

2024 年 1 月 28 日（日）

3 月 31 日（日）

定 員： 20 名（最少催行人数 10 名）

受講資格： 学会正会員（各診療所からの申込みは 1 名のみ，入会は抽選結果後でも可）

e-mail と LINE で連絡がとれること

臨床経験 1 年以上

受講費： 160,000 円／歯科衛生士 1 名

申込期間： 5 月 24 日（水）10:00～6 月 4 日（日）（学会ホームページよりお申し込みください。申込み多数の場合は抽選となります）

院長の責務：ヘルスケア歯科衛生士がその能力を発揮するには、歯科衛生士の個人的能力によるものと、医院のシステムや院長のコンセプトによるものがあるので、育成基礎コースを受講する歯科衛生士が勤務する診療所の院長は、日本ヘルスケア歯科学会主催のワンデーセミナー等に参加経験を有することが望ましい。

### 認定歯科衛生士実技検定会・再検定

関東：埼玉県川口市 田中歯科クリニック 2023 年 12 月 3 日（日），2024 年 3 月 3 日（日）

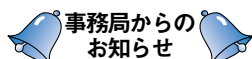
関西：兵庫県神戸市 その歯科クリニック 2023 年 12 月 10 日（日），2024 年 2 月 18 日（日）

受検料：初回 1 日 30,000 円・再検定 1 科目 10,000 円

定員：各回 6 名（最少催行人数 4 名）

申込み開始は 8 月（次号ニュースレターをご覧ください）

※認定歯科衛生士資格取得条件は学会ホームページを参照ください。



### 歯科衛生士正会員バッジ 廃止のお知らせ

歯科衛生士正会員に交付しているピンバッジ（登録時（黄色）／3 年継続（白色））について、第 7 期第 1 回オピニオンメンバー会議において、廃止の提案があり、2023 年 4 月 1 日より廃止と決定されました。

# チェアサイドで応用するカリエスマネジメント



健康を守り育てて25年

2023年11月3-4日(金祝・土) 3日12:00 ~ 4日9:00 ~

建築会館ホール(東京・田町) & オンライン(Zoom ウェビナー)

「う蝕治療」とはう窩の修復のことではなく、う窩になる前の初期病変からメンテナンスまで、脱灰と再石灰化を継続的にコントロールする療法です。これが、カリエスマネジメントのキーポイントです。

カリエスマネジメントでは、病変を正確に検出(detection)、カリエスリスクを把握し、それを患者さんと共有して、リスクコントロールを通じて、病変の活動性を軽減・停止することが大事です。

今回は、この点に重きをおいて臨床に取り組んでこられた景山正登さん(中野区開業)を講師にお招きし、さらに、当会会員の渡辺 勝さん、宇田川義朗さんによる症例発表を通じて、カリエスマネジメントにおける歯科衛生士の役割とその臨床(サブカルテやCRASPを通して患者さんの生活習慣等を客観的に評価・記録等)、歯科医師の役割などについて理解を深めていきたいと考えています。

## 3日12:00 ~ 16:30

特別講演 (仮題) う蝕の活動性: その見方と対応 景山正登(中野区開業)

う蝕の活動性と患者さんとの対話

症例報告1 宇田川歯科医院(江戸川区)

症例報告2 わたなべ歯科(春日部市)

ディスカッション

フロア+景山正登, 宇田川義朗, 渡辺 勝, 杉山精一 ほか

交流会・ポスター発表



景山正登さん



宇田川義朗さん



渡辺 勝さん

## 4日9:00 ~ 15:00(予定)

健康を守り育てて25年「四半世紀を超えて」

### 第1部(午前)

基調報告1: 25周年, 今を整理して, 前に進みましょう 高橋 啓(日本ヘルスケア歯科学会 代表)

今回スタッフと作ってきた診療室の現在地を紹介すると共に、ヘルスケアの未来についての認識を皆さんと共有したいと思います。

基調報告2: 杉山歯科の25年メンテナンス症例から 杉山精一(日本ヘルスケア歯科学会 副代表)

25周年にあたり、25年以上のメンテナンスとなる対象者を検索したところ60名が該当しました。この60名からトピックとなる数症例を取り上げてプレゼンする予定です。

### 第2部(午後)

日本ヘルスケア歯科学会が継続して行ってきた活動がいくつかあります。そのなかから「歯科衛生士育成」「禁煙支援」「人生100年時代に向けて」を取りあげます。各々に直接関わっている会員から、これまで行ってきたことと今後の展望について語ってまいります

歯科衛生士育成基礎コース運営委員会 「常に進化し続ける衛生士育成の実際」

禁煙支援プロジェクト 「禁煙宣言, 禁煙支援, そして防煙」

人生100年時代に向けて 「ヘルスケアミーティング2022から一歩踏み出してみた」河野雄一郎, 曾野偉鍊

## ヘルスケアミーティング2023 ポスター発表 募集!

申込み締切: 2023年7月31日

カテゴリー1 自院で取り組むカリエスマネジメント

カテゴリー2 自院とヘルスケア歯科学会のつながり(25周年を迎えて)

カテゴリー3 ヘルスケア歯科診療のことならなんでも(自院の取り組みや症例発表など)

### 演題について: 発表申請方法

ポスター発表を予定する方は、件名を「HCM2023 ポスター発表」として事務局(center@healthcare.gr.jp)宛に、①演題と②発表者名をメールでご連絡ください。

筆頭発表者は会員に限ります。筆頭発表者名で申込みください。

### その他

ポスター発表は、2日目の決まった時間に1名がポスター前に立ち、質疑応答の交流時間を設けます。発表者はなるべく会場にご参加ください。

### ポスターサイズについて

1030 x 1456 mmの中におさめてください(このサイズ以内であれば可)。発表者名、タイトルを含みます。

※発表用ポスターの紙以外の配布物などは原則として認めませんが、ポスターにポリ袋などを貼り付けることは許容します。

抄録について 詳細は次回のニューズレターでご案内します。